

## 引用文献

- 1) Encyclopedia of Children and Childhood in History and Society 1, Children's Right, 186-187, Paula S. Fass, Editor in Chief, MACMILLAN REFERENCE USA, THOMSON GALE, 2003.
- 2) 山口三重子：子どもの人権の成立にむけての歴史的考察，川崎医療福祉学会誌，6（1），117-124，1996
- 3) 天貝由美子，新井邦二郎：子どもの自己決定とその発達，大阪教育大学紀要 第IV部門，49（1），47-58，2000
- 4) 徳増多加志：A.M.ケプロン「医療介入に際しての自己決定者としての子供の能力」，応用倫理学研究，2，280-286，1993
- 5) 山田卓生：子どもと自己決定—病氣・医療・出産をめぐる—，自由と正義，38（6），17-23，1987
- 6) 平成7年版 厚生白書（平成6年度厚生行政年次報告）医療—「質」「情報」「選択」そして「納得」，厚生省編，1995
- 7) 日本医師会生命倫理懇談会報告，1990
- 8) 恒松由記子，掛江直子：がんの子どもへのインフォームド・コンセントとオープンコミュニケーション，小児科，38（7），891-900，1997
- 9) Leikin S. Minor's assent, consent or dissent to medical research. IRB;15:1-6, 1993
- 10) 日本小児科学会薬事委員会：厚生労働省医薬局13年度委託研究，インフォームド・アセント実施マニュアル作成に関する研究・小児治験での倫理問題研究，研究報告書，2002
- 11) 片田範子：子どもの権利とインフォームド・コンセント，23(13)，小児看護，1723-1726，2000
- 12) 後藤弘子：医療と子どもの権利，医療と子どもの権利（吉峯康博編），11-54，明石書店，1998
- 13) 筒井真優美：子どものインフォームド・コンセントをめぐる課題，小児看護，23(13)，1731-1736，2000
- 14) 鈴木敦子：小児看護学教育とインフォームド・コンセント—子どもの人格発達をふまえて—，小児看護，23(13)，1727-1730，2000
- 15) 福地本晴美，他：インフォームド・コンセントにより治療を自己決定した患児の看護—子どもの権利を考える—，小児看護，23(13)，1710-1716，2000
- 16) 細谷良太：死にゆく子どもと権利：医療と子どもの権利（吉峯康博編），197-212，明石書店，1998
- 17) 樋口陽一：人権，三省堂，1996
- 18) 金子安比古，他：小児がん医療における病名告知インフォームド・コンセント；アサーティブケアの現状，日本小児科学会雑誌，99（2）：534-539，1995
- 19) 蝦名美智子：子ども・親へのインフォームド・コンセントと看護者の役割，病と共に生きる子どもの看護（及川郁子監修），93-107，メヂカルフレンド社，東京，2000
- 20) 荒木紀子，他：入院患児の年齢発達段階と家族背景の側面からみたインフォームド・コンセントのすすめ方，小児看護，23(13)，1717-1722，2000
- 21) 蝦名美智子：子どもの発達段階からみた医師・看護婦・親の子どもへの説明の実際，小児看護，23(13)，1763-1767，2000

- 22) オ木クレイグヒル滋子：病名説明（告知）の日米比較，小児看護，20（3），295-298，1997
- 23) 土屋博之：手術同意とインフォームド・コンセント，小児内科，26（4），533-535，1994
- 24) 恒松由記子，掛江直子：がんの子どもへのインフォームド・コンセントとオープンコミュニケーション，小児科，38（7），891-900，1997
- 25) 白幡 聡：小児の病気とインフォームド・コンセント，日本小児科学会雑誌，107（4），646-651，2003
- 26) Benner, P. 他著（難波卓志訳）：現象学的人間論と看護，医学書院，東京，1999
- 27) Leininger, M. M.（稲岡文昭監訳）：レニンガー看護論，文化ケアの多様性と普遍性，医学書院，1995
- 28) 広井良典：ケアを問い直す—深層の時間と高齢化社会，ちくま新書，2001
- 29) 池田大作，A. リハーノフ：子どもの世界—青少年に贈る哲学，第三文明社，1998
- 30) Ariès, Philippe, L 'Enfant et la vie familiale sous l' Ancien Régime, Plon, 1960.（杉山光信・杉山恵美子訳：<子供>の誕生—アンシャン・レジーム期の子供と家族生活，みすず書房，1980）
- 31) Karp, David A. and Yoels, William C., Experiencing the Life Cycle: A Social Psychology of Aging, Charles C. Thomas, 1982
- 32) 河原和枝：子ども観の近代—「赤い鳥」と「童心」の理想：，中公新書，1998
- 33) 山中康裕：少年期の心，中公新書，1997
- 34) 本田和子：異文化としての子ども，紀伊国屋書店，1982
- 35) 永井憲一，寺脇隆夫，喜多明人，荒牧重人編：新解説 子どもの権利条約，日本評論社，2000
- 36) Encyclopedia of bioethics 3<sup>rd</sup> edition (380-385)
- 37) 一番ヶ瀬康子：解説 生江孝之集，鳳書院，東京，1983
- 38) 大村敦志：家族法 第2版，有斐閣法律学叢書，2002
- 39) 河合隼雄：家族関係を考える，講談社現代新書，1996
- 40) 森田 明：青少年の人権とパターンリズム—アメリカ少年司法の場合—，ジュリスト，884，158-170，1987
- 41) 石川恵美子，他：子ども法律カウンセリング，有斐閣，1994
- 42) 森田 明：子供と法，児童の権利条約，現代のエスプリ，304，51-70，1992
- 43) Goldstein, J., Freud, A., & Solnit, A. J. : Beyond the best interests of the child. New York, The Free Press. 1973. 中沢たえ子訳，子の福祉を超えて，東京，岩崎学術出版社，1990
- 44) 梶村太市：子どもの人権と児童の権利条約—その法学的検討—，35(2)，135-144，児童青年精神医学とその近接領域，1994
- 45) 中山 将，高橋隆雄編：ケア論の射程，九州大学出版，2001
- 46) 永井憲一，他：解説 子どもの権利条約，日本評論社，東京，1990
- 47) 内野正幸：教育の権利と自由，有斐閣，1995
- 48) 佐藤幸治：憲法[新版]，東京，青林書院，1990
- 49) 野沢栄司編著：青年期の心の病，星和書店，1984
- 50) Bartholome, W.G.: Informed consent, parental permission, and assent in pediatric practice. Committee on Bioethics, American Academy of Pediatrics, Pediatrics, 95(2) : 314-317, 1995
- 51) 筒井真優美：子どものインフォームド・コンセントをめぐる課題，小児看護，23(13)，1731-1736，

2000

- 52) トム・L・ビーチャム, ジェイムス・F・チルドレス, 永安幸正, 立木教夫監訳, 生命医学倫理, 成分堂, 1997
- 53) 後藤弘子: 医療における子どもの権利—「児童の権利に関する条約」の意味するもの—, 日本小児看護研究学会誌, 4(2), 7-15, 1995
- 54) Mayeroff, M. (田村真他訳) On Caring: ケアの本質—生きることの意味—, ゆみる出版, 1987
- 55) Florence Nightingale, Note on Nursing-What It Is and What It Is Not: 看護覚え書, 湯楨ます他訳, 現代社, 1982
- 56) Nel Noddings, Caring: A Feminine Approach to Ethics and Moral Education, Berkeley: University of California Press, 1984 (ノディングズ著, 立山善康, 林 泰成, 他訳: ケアリング, 晃洋書房, 1997)
- 57) 林 泰成: ケアリング倫理の観点からの道德教育, 道德と教育, 44(2), 93-97, 1999
- 58) 林 泰成: ケアリング倫理と道德教育, 上智教育大学研究紀要, 17(2), 589-601, 1998
- 59) 半田浩美: 「子どもへ検査・処置について説明を行うこと」に関する文献検討, 小児看護, 23(13), 1768-1773, 2000
- 60) 山本 聡: 自律とインフォームド・コンセント—自己決定概念の変遷—, 神奈川工科大学研究報告, A-22, 33-40, 1998
- 61) 星野一正: インフォームド・コンセント—日本に馴染む六つの提言—, 丸善ライブラリー, 1997
- 62) 横塚玲子: 向社会的行動尺度(中高生版)作成の試み, 教育心理学研究, 37, 158-162, 1989
- 63) 鈴木隆子: 向社会的行動に影響する諸要因—共感性・社会性・外向性—, 実験社会心理学研究, 32, 71-84, 1992
- 64) 富岡恵美子・吉岡睦子: 現代日本の女性と人権, 明石書店, 2001
- 65) ルイ・ジュヌヴィ, エヴァ・マルゴリー: 母親!, 朝日新聞社, 1989
- 66) 青少年白書 平成13年版 2001
- 67) 菊池和典: 親・教師・友人と子どもの関係, 開隆堂出版株式会社, 1991
- 68) 菊地浩一: また思いやりを科学する—向社会的行動の心理とスキル—, 川島書店, 1998
- 69) 菅 佐和子: SE (Self-Esteem) について, 看護研究, 17(2), 21(117) - 27(123), 1984
- 70) Ross-trevor, J: Informed consent and the treatment of children. Nursing Stand, 10(50):46-48, 1996
- 71) 日本看護協会: 小児看護領域の看護業務基準, 1999
- 72) 高橋隆雄: 日本思想に見るケアの概念, 47-88, ケア論の射程, 中山 将・高橋隆雄編, 九州大学出版会, 2001
- 73) 平石隆敏: 子どもの自己決定について考える, 京都教育大学紀要, Ser. A, No. 100, 2002
- 74) 鈴木隆史: 子どもの権利条約における「子どもの権利行使主体性」の意味—子どもの意見表明権の二様性について—, 児童青年精神医学とその近接領域, 35(2), 53-61, 1994
- 75) 服部高宏: 「自律」概念とパターンリズム—ジェラルド・ドゥオーキンの見解を手がかりに—, 岡山大学法学会雑誌, 49(3,4), 2000

## 注

注 1) Watson, J. (稲岡文昭他訳) : ワトソン看護論, 人間科学とヒューマンケア, 医学書院, 1992.

ワトソンは, トランスパーソナルなものとしてケアリングを捉えており, ケアリングによって, 個人は高い自己へ発展し, 精神・体・魂の調和がもたらされると考えた. そして, ケア因子として 10 因子を挙げており, ①人間主義的な利他精神②誠心誠意—希望③自分や他人に対する感受性④援助—信頼⑤プラス—マイナスの感情表現⑥問題解決指向のケアを創造的に進めるやり方⑦教え教えられるトランスパーソナルな関係⑧心理・物理的・社会的・精神的環境からの支援・保護・是正⑨人間的欲求への支援⑩実存的—現象学的—精神的な力, これらが具体的ヒューマンケアの現場で働くとして述べている.

注 2) Benner, P. (井部俊子他訳) : ベナー看護論, 達人ナースの卓越性とパワー, 医学書院, 1992.

ベナーは, 看護師の役割として, ①雰囲気づくり—癒しの意欲を高める②痛みや衰弱時に安楽にしてその人らしさを保つ③患者と共に存在する④患者自身が回復過程に参加しコントロールする⑤痛みの管理とコントロール⑥触れることでの安楽やコミュニケーション⑦患者の家族への情緒的サポートと情緒提供的サポート⑧選択肢の提供と情緒的・発達的变化を通して患者を導くという 8 つの役割を挙げている.

注 3) 藤田英典, 黒崎勲, 片桐芳雄, 佐藤学 : 教育学年報 8 子ども問題, 世織書房, 2001.

佐藤は, 「子ども概念」および「子ども期の概念」の根本的検討を迫っており, 以下の課題を提案している. ①子どもの発見の基礎となった自然主義の再検討が必要. つまり, 固有名の具体的子どもの再発見が求められている. ②子ども期を大人の準備期として認識しない枠組みが必要. 子どもの現在の生活を将来の生活のために犠牲にしてはならない. ③大人と子どもの間に境界線を設けるという二項対立の再検討が必要. 未熟対成熟, 依存的存在対自立した存在など. ④「救済の対象」としての子どもという見方の再検討が必要. 子どもを大人と同様に創造性を発揮し生きる権利と能力を備えた存在として再発見する. ⑤子どもを養育し学びを促進するネットワークが, 家族と学校・地域を基盤として再構成される必要がある. 以上 5 つである.

注 4) 子の利益 : 「子の利益」という用語のほか, 「子の福祉」「子の幸福」という用語が用いられることがある. 「子の利益」は民法中で用いられている用語であるのに対して, 「子の福祉」は児童福祉法中で用いられており, 「子の幸福」は判例などにおいて用いられることが多いが, 用語によってその内容に相違があるわけではなく, 相互代替的にも用いられている. (大村敦志 : 家族法 第 2 版, 有斐閣法律学叢書, 2002)

注 5) インフォームド・コンセント : 今日, インフォームド・コンセントは, 広く社会の様々な領域で用いられる概念となっているが, ここでは医療におけるインフォームド・コンセント概念について概略し, 特に我が国の医療における取り組みについて言及したい. そもそもこの概念は, ナチスによる人体実験の問題が世界的に注目され問題視されたこと, さらに, 個人の権利意識の高まりという要因もあいまって発達してきたといえる. しかし, 我が国の文化的土壌の上に立つ医療におけるインフォームド・コンセント概念は, 患者—医師関係が, 「お医者様におまかせする」という患者側の意識によって, さらには医師側の専門家としての責任意識によって, 近代まで続いてきたため, 特に米国から導入された個人の権利を前面にしたインフォームド・コンセント概念は育ちにくかったと考えられる. そこで, 近年, 我が国の文化に馴染むインフォームド・コンセントのあり方

として、星野（星野一正：インフォームド・コンセント 日本に馴染む六つの提言，丸善ライブラリー，1997）は以下のような6つの提言を行なった。①「患者が知りたいかどうかのアンケート方式」の提言②「病状説明」の提言③「肩の張らないインフォームド・コンセント」の提言④「診療パスポート」と「薬ノート」の提言⑤「患者中心のインフォームド・コンセントの集い」の提言⑥「患者が作成する同意書」の提言，以上である。つまり，これらのような対策を採ることによって，米国より共同体意識もしくは「和」の意識が強い我が国においても，インフォームド・コンセント概念が受け入れられ易くなるというのである。そして，和の意識が強い我が国においても，人々の価値意識は一人ひとり異なるのだから，個人の価値意識を最大限尊重するための，インフォームド・コンセント概念の導入は，重要であると述べている。確かに，自分のことは自分で決める権利があるのだからという理由で，その個人だけに決定を委ねることは，我が国の精神風土にそぐわない。よって，一人で決められないという人に対しても，インフォームド・コンセント概念の利点が活かされるような配慮が必要ということになる。そして，日本において活用されるインフォームド・コンセント概念が前提とする対象は，米国のそれが前提する自律した個人ではなく，もっと他者とのつながりや強い絆，さらには社会とのつながりを視野に入れた個人であると考えられる。

注6) パターナリズム：パターナリズムという概念には定まった定義がないと言われており，パターナリズムの種類といわれるものも，何をもってパターナリズムと呼ぶかという基準の相違による。樋澤吉彦（「自己決定」を支える「パターナリズム」についての一考察—「倫理綱領」改訂議論に対する「違和感」から—，精神保健福祉，34-1，62-69，2003）は，パターナリズム研究会および中村直美の文献を基にパターナリズムを8種類に分類しているが，それは①純粹型（直接的）・非純粹型（間接的）パターナリズム，②積極的・消極的パターナリズム，③強い・弱いパターナリズム，④強制的・非強制的パターナリズム，⑤身体的物質的・精神的道徳的パターナリズム，⑥能動的・受動的パターナリズム，⑦リベラル・モラリスティックパターナリズム，⑧形式的・実体的パターナリズム，以上である。そして，これらパターナリズムが正当化される条件を，中村直美の見解を基に「阻害されていなければ有すべき意思モデル」に求め，結論として，「消極的」で「弱い」「受動的な」パターナリズムが正当化されるとしている。医療においては，ヒポクラテス誓詞を引き合いに出すまでもなく，医療者のパターナリスティックな介入が，正当とみなされてきた歴史があるが，個人の権利意識の拡大により，医療におけるパターナリズムも，修正されざるを得ない状況にあると考えられる。

注7) 成熟した未成年 (**matured minor**)：示された治療の本質，目的，リスクを理解でき，コンセントを与えることが出来る未成年者。一般に15歳以上の未成年者。その場合の治療はこれまでの医学概念で必要と判断され，本人の利益になるものでなければならない。（小児医療の生命倫理—ケーススタディー，松田一郎訳，診断と治療社，2000）

注8) エマンシペイティド・マイナー (**emancipated minor**)：いかなる医学的診療についても両親の制御なしに，インフォームド・コンセントを与えることの出来る18歳以下の未成年者。米国の各州で異なるが，次のような状況で適用される法的立場。結婚している，妊娠している，子どもを養育している，独立して生活している，軍隊に籍をおいている，高校を卒業している，両親が親権を放棄している。（小児医療の生命倫理—ケーススタディー，松田一郎訳，診断と治療社，2000）

注9) ケア：ケアの歴史を見ることは，人間の歴史を見ることになると思われる。というのも，古代ローマの神話に登場する女神「クーラ」が泥で形作った人間がクーラと名づけられ，その人間が生

きている限りクーラは人間を掌握することとなったことから、クーラから派生する「ケア」は人間存在と切り離せない、さらに言えば人間にとってケアは本質的なものであると考えられるからである。この古代ローマ時代のケア概念は、『バイオエシックス百科事典』（トム・L・ビーチャム、ジェイムス・F・チルドレス（永安幸正、立木教夫監訳）：生命医学倫理，成分堂，1997）によれば、①悩み、苦勞、不安②他人に幸福を与えること、という2通りの、基本的であるが対立する意味を持っていたという。ここで、なぜ対立すると思われる2つの意味を一つの概念が持ち合わせたのかを考えると、前者の悩みや不安などは、人間が生きていく時に必然的に起こってくる感情であるが、自身の悩みや不安を体験するがゆえに、他者が同じように悩みや不安を体験するとき、自然と共感が生まれ、他者に心を向け声を掛け、悩みや不安を分かち合おうとすると考えられる。つまり、自然の流れとして、ケアには2つの意味が備わったと言えるのではないだろうか。そして、人間とは本質的に、悩み、他者に共感し、他者を心配するケア的存在である。またさらに、ケアの意味を細かくみていくと、4つのクラスターに分けられる。その意味を典型的な英語で表わせば、care about は～を心配する・悩む、concern for は～に関心を寄せる、take care of は～を世話する、care for は～を心配する、になるが、最後の care for は深い意味での配慮や同苦を表している。つまり、自分から外的な事柄、例えば仕事や天気などを心配すること、次に、自分のことを悩むこと、そして他人を実際に世話すること、最後に、他人や物事を一心に考えることというように、ケアの意味が深くなるにつれ、自己への関心から解き放たれて、ケアの対象に専心することにつながると考えられる。

注10) 嶋崎恒雄：納得の内包的意味とそれが生じる状況の特質について、人文論究（関西学院大学人文学会），52（1），36-51，2002。嶋崎は大学生を対象とした質問紙調査により、納得という言葉が持つ内包的意味と納得状況の構造を明らかにしている。その調査および分析によれば、納得の内包的意味には2側面があり、一つは「論理的明晰性や了解の側面」であり、もう一つは「感情的な安定感の側面」という。そして、納得状況の構造にも論理性と感情という2つの要因が観察されている。結論として、納得の形成には「わかる」「おちつく」「かかわる」という3点があり、「わかる」は理解を、「おちつく」は安定感や満足という感情状態を、「かかわる」は自己関与を表すと述べている。確かに、日常的な感覚からも、単に理解しただけでは納得したとは表現しがたく、心の底から了解したあるいは満足したという場合に、納得という表現が適切と感じられる。よって、医療において未成年者である子どもにインフォームド・コンセントを適用しようとする時、理解不十分にならざるを得ないという壁が出来てしまうため、子どもの「理解」を重視するインフォームド・コンセントでは無理がある。そこで、「理解」よりは、感情的な満足・了解を含む「納得」重視のかわりに切り替えることが、実質的には子どもの意思を最大限尊重するかわりであると考えられる。

注11) 井上知子，三川俊樹，芳田茂樹：価値観測定の研究と方法についての文献展望，追手門学院大学文学部紀要，7，1-19，1993。この文献より「価値」とは、「行動のあり方あるいは存在の究極的なあり方に関する個人的・社会的な好選択についての永続的な信念である」と定義し、「価値観」とは、この「価値が個人に内面的に人格化されたものであり、その個人が選択や決定を行なう際には、その個人に独自の一貫した判断基準となるもの」であると定義する。今回の調査では価値観について、44項目設けたが、例として「物は大切に使わなければいけない」「友達よりいい物を持ちたい」「学校は自分にとって必要だ」「好きな人がいることは、素敵だ」などである。

注 12) 菊地浩一：また思いやりを科学する一向社会的行動の心理とスキルー，川島書店，1998. この文献を参考に，今回の調査では「思いやり行動」とは，「その行動が相手に対する援助であること，外的報酬を目的としないこと，ある種のコスト（損失）を伴っていること，それが，自発的になされるものであること，の4つの基準を満たした行動」であると定義する．さらに，「思いやり行動経験」とは，この思いやり行動を，過去において実際に行なったことと定義する．具体的な調査における思いやり行動経験の質問項目は，「ころんだ子どもを起こしてあげる」「友人のレポート作成や宿題を手伝う」「酒に酔った友人などの世話をする」などである．

注 13) 深谷昌志，田中統治，井上健，深谷野亜：モノグラフ／中学生の世界 vol.58 中学生の人生観，ベネッセ教育研究所，1997. この文献を参考に，人生に対する価値観の質問項目を以下のように作成した．1，あなたは，大人であれば，次のことは重要だと思いますか？ 1) 外国語を話せる 2) 海外に留学する 3) 海外で働く 4) ボランティア活動をする 5) 仕事の面で成功する 6) 幸せな家庭をつくる 7) 有名人になる 8) 人から尊敬される人になる 9) お金持ちになる，2，あなたは，あなたのご両親の年齢になったとき，次の事は重要だと思いますか？ 1) 仕事をしていること 2) 結婚をしていること 3) 離婚をしていること 4) 子どもがいること 5) 家の経済は豊かなこと 6) 生活全般に満足していること 7) 今（中学時代）に比べて幸せだと思うこと，3，あなたは，どんな仕事が重要だと思いますか？ 1) 人のためになる仕事 2) お金がもうかる仕事 3) 人から尊敬される仕事 4) 自分に合っている仕事 5) 休みがたくさんとれる仕事 6) むずかしい知識や技術のいる仕事 7) 責任の軽い仕事 8) 人に命令されずにすむ仕事 9) なるのがむずかしい仕事 10) 協調性のいらぬ仕事 11) 自分の個性を發揮できる仕事，4，あなたは，次のような生き方は重要だと思いますか？ 1) 何かをやりとげて，この世に自分の生きた結果を残すこと 2) 自分のためよりも，人のために役立つ人間になること 3) この世に生まれてきた以上，ほかの人とは違う生き方をすること 4) お父さんやお母さんの生き方を見習って，生きること 5) 早く自分の力で生きること．人生についての考え方も深谷らの研究を参考に，以下のような質問項目を設定した．5，人生について次のような考え方があります．あなたはこれに賛成ですか，反対ですか？ 1) がまんして努力しつづけていれば，いつか必ずむくわれる 2) 人に迷惑さえかけなければ，何をしようとその人の自由だ 3) 幸せに生きるためには，お金よりも愛情や友情の力が大きい 4) 有名大学を出て出世している人は，人間として信頼できない 5) 世の中で成功するには，実力だけでなく，運のよさが大事だ

注 14) 古賀正義：価値意識にみられる親子間相関の分析，宮城教育大学紀要，31，149-158，1996. 「親子関係」については，古賀の研究に基づき，親子の人間関係の1つである，コミュニケーションの深さを示す「相互作用性」を親子関係を代表するものとみなした．今回，子どもが親もとを離れて生活する適切な時期については，次の項目から一つ選択を求めた．1) 中学生のうちから 2) 高校生のうちから 3) 大学生のうちから 4) 就職してから 5) 結婚してから 6) 結婚後も同居する 7) その他．また，親子関係のあり方については，古賀の質問項目を一部修正して，次の項目を設定した．1) 親と1日1回は会話する 2) 親に学校のことや友人についてよく話をする 3) 親は自分（親）のことについてよく話をする 4) 親に悩み事を相談する 5) 親子で互いに話をする機会が多い 6) 自分は家の手伝いをよくする 7) 親が病気の時によく看病する 8) いつもみんなで助け合おうとする 9) 親は自分によく小言を言う 10) 親にことば使いや，生活のきまりをやかましく言われる 11) 親に「勉強しなさい」とよく言われる 12) 親は子どものしつけに厳しい 13) 身の回りのことは自

分でやっている 14) 親は自分のやっていることによく手を貸す 15) 親に「自分のことは自分でやるように」とよく言われる 16) 親の生き方を尊敬している.



## 資 料

# 資料 1 調査一覧 1-1

表 調査一覧1-1

	テーマ	対象	方法	内容	論文対応章・節
量的調査1	中学生における価値観と思いやり行動経験の関連性	大学4年生40名(男子38名、女子42名)、中学生167名(男子93名、女子74名)。有効回答率87.3%。	選択肢法を用いた質問紙を作成し、中学2年生には集合一斉調査、工学部4年生にも集合一斉調査、教育学部4年生には宿題調査を行った。	価値観(物・金銭・友人・学校・家族・性・将来・その他に関する価値観)については、はじめ65の質問項目を設け、それぞれに関して選択肢4「そう思う」～1「そう思わない」の4段階評定とし、大学生に調査を行なった。その結果、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」との回答数に有意差がみられた44の質問項目を取り出し、本研究の質問紙として用いた。思いやり行動経験については、中学生は横断65)作成の19項目を回答しやすい表現に修正して用い、大学生は菊池67)作成の20項目からなる質問紙を用い、選択肢は4「いつもやった」～0「やったことがない」の5段階評定とした。	第4章第1節
量的調査2	中学生とその親世代における人生に対する価値観と親子関係	K市内の中学校一校の3年生158名(男子75名、女子83名)とその保護者158名。有効回答率は、中学生88.5%、保護者83.0%。	選択肢を用いた質問紙を作成し、中学3年生には担任により集合一斉調査をした後、その場で回収してもらった。保護者には生徒に質問紙を持ち帰ってもらい返信用封筒にて郵送してもらった。	人生に対する価値観注5)については、32の質問項目を設け、それぞれに関して選択肢4「とても重要」～1「全く重要ではない」の4段階評定とし、また、人生についての考え方については、5項目それぞれに関して選択肢4「賛成」～1「反対」の4段階評定とした。親子関係については、子どもが親もとを離れて生活する適切な時期について選択を求め、さらに、親子関係のあり方について16の質問項目を設け、選択肢は4「ぴったりあてはまる」～1「ぜんぜんあてはまらない」の4段階評定とした。	第4章第2節
質的調査1	医療における中学生の納得に関する概念調査	調査に対する協力が得られたK市内に位置する2つの中学校の2年生80名3年生80名、計160名。回収142部(回収率88.7%)、有効回答142部(有効回答率100%)。	学級担任による一斉集合調査を行い、後日調査者が回収した。	以下の各調査内容について、選択式および自由記述式にて回答を求めた。 (1)プロフィール(選択式)①性別②学年③病院受診経験の有無④入院経験の有無⑤中学生になった後の外来または入院経験の有無⑥外来受診又は入院経験がある診療科(2)これまでの医療における中学生の「納得」に関する意識(自由記述式) ①納得できた時の状況②納得できなかった時の状況③納得できた理由④納得できなかった理由(3)「納得」ということから思いつく言葉や語句(自由記述式)	第5章第1節
量的調査3	医療者からみた思春期の子ども意思決定と医療者の自己評価およびケア的かわり	K県内の総合病院、大学付属病院、一般病院に勤務する勤務医(常勤・非常勤を含む)353名。回収125部(回収率34.4%)、有効回答123部(有効回答率98.4%)	医療における小児への説明と納得に関する自由記述を含む選択式質問紙を作成し、対象者に郵送し返信を求めた。	対象者の性別、年代、臨床経験年数、職場及び勤務形態、専門の診療科(16科より複数選択)、中学生年代の小児への診療頻度(選択肢:①ほぼ毎日～⑤ほとんどない)、「中学生年代の小児本人が納得いく説明」をすらかどうかを左右する要因13項目(選択肢:1当てはまる、2どちらともいえない、3当てはまらない)、中学生年代の小児の検査や治療をする前に小児本人に対して行なう説明13項目(選択肢:1当てはまる、2どちらともいえない、3当てはまらない)、中学生年代の小児への説明の適切さの認識(選択肢:①適切と思う～④あまり適切と思わない)、中学生年代の小児本人が検査や治療について納得する必要性(選択肢:①いつも必要～⑤全く必要ない)、医師にとって中学生年代の小児本人が検査や治療について納得するような説明や配慮をする理由11項目(選択肢:1当てはまる、2どちらともいえない、3当てはまらない)、検査や治療について納得できる年齢(3歳～20歳より一つ選択)、検査や治療について大人と同じように本人に同意をとるべき年齢(6歳～20歳より一つ選択)、大人と子どもの事例についての病名告知の考え(選択肢:1必ず本人に病名告知する～4たいていは本人には病名告知しない)、子どものイメージ18対項目(選択肢:左右の1～4)、ケアに関わる倫理観18項目(選択肢:1いつもそう思う～3あまりそう思わない)、自己評価10項目(選択肢:1「そう～4ちがう」、以上である)。 調査にあたり、「納得」とは「ある程度説明の内容が理解でき、検査や治療を受けることが自分にとって必要であると承知すること」と定義した。 ケアに関わる倫理観については、菊池73)作成の20項目からなる思いやり行動の質問紙を参考に作成し、これをケアに関わる倫理観を測る尺度として用いた。また、自己評価は皆のSelf-Esteem尺度を用いた。	第6章第1節

# 資料1 調査一覧1-2

表 調査一覧1-2

	テーマ	対象	方法	内容	論文対応章・節
量的調査4	医療における中学生への説明と納得に関する調査	K県内の市内と都部にある2つの中学校に在籍する2年生と3年生、計350名。回収数346部(回収率98.9%)、有効回答334部(有効回答率96.5%)	選択式および自由記述を併用した質問紙調査票を担任から配布してもらい回答を求めた。	(1)プロフィール①性別②学年③入院経験④外来受診経験⑤現在の受診の有無⑥外来受診又は入院経験がある診療科(2)説明に関する経験①説明について頼りにした人②受けた説明の実際と希望(3)説明に関する認識①医師の説明の在り方についての評価②自分が納得する必要性③納得する説明を求める理由④納得できる年齢⑤同意をとるべき年齢(4)自己評価および自律・依存傾向と家族関係に関する考え方	第6章第2節
質的調査2	医療者・子ども・親からみた現代医療における思春期の子どもの意思決定	K大学医学部附属病院に入院し、調査への協力が得られた中学生年代の患児5名とその母親4名、さらに主治医3名。	治療または検査の説明後の面接調査および質問紙調査。なお、インタビューでの発言内容をICレコーダーにて記録する。対象となった小児に行なわれた治療または検査の説明後の適切な時間に、小児本人・主治医・親に半構成的面接を行なう。	主治医に対しては、その治療または検査に関する小児と親への説明のあり方、小児や親の納得および親子関係に関する認識、その小児の意思決定へのかかわりに関する考えなどを聞く。小児本人に対しては、主治医によるその治療または検査に関する小児への説明のあり方、親からの説明、小児の納得および親子関係に関する認識、その小児の意思決定へのかかわりに関する考え・要望などを聞く。さらに親に対しては、主治医によるその治療または検査に関する小児と親への説明のあり方、小児や親の納得および親子関係に関する認識、その小児の意思決定へのかかわりに関する考え・要望などを聞くこととする。質問紙調査内容は、5段階の選択式質問紙法を用い、主治医には小児および母親への説明に際しての配慮事項と納得に関する考えを聞き、小児と母親へは、受けた説明時の配慮と内容理解、納得度について問うた。	第6章第3節
量的調査5	医療における大人への説明と納得	調査に対する協力が得られたK県内の都部に位置する1つの高等学校同窓会に所属するK県内在住の同窓生410名。20～30歳代140名、40～50歳代140名、60歳以上130名を対象とし、同窓会名簿より無作為に抽出した。回収146部(回収率35.6%)、有効回答146部(有効回答率100%)。	選択式および自由記述を併用した質問紙調査票による郵送調査とし、返信封筒により回収した。	(1)プロフィール①性別(男性、女性より選択)②年代(20代から60代、70歳以上についての6項目より1つ選択)③職業(平成9年12月改訂の日本標準職業分類9項目にパート・非常勤、学生、その他を加えた12項目より1つ選択)④病院受診(外来)経験の有無⑤入院経験の有無⑥1年以内の入院経験の有無(2)検査や治療についての説明①説明に際し頼りにした人(医師、担当以外の医師、看護師、同じ病院に来院している患者、母親、父親、兄弟・姉妹、子ども、友人・知人、その他、計10項目より複数回答)②医師から受けた説明の実際(「本人の理解の程度にかかわらず説明する」など具体的説明のあり方に関する17項目より複数回答)(3)説明に関する認識①医師の説明の在り方についての評価(「よかったと思う」～「あまりよかったと思わない」の4段階項目より1つ選択)②自分が納得する必要性(「いつも必要」～「全く必要ない」の5段階項目より1つ選択)③納得する説明を医師に求める理由(「自分が持って生まれた権利だから」など納得する説明を医師に求める理由に関する12項目より複数回答)④納得できる年齢(3歳以上～20歳以上より1つ選択)⑤大人と同じような仕方で本人に同意をとるべき年齢(6歳以上～20歳以上より1つ選択)(4)自己評価および自律・依存傾向と家族関係に関する考え方①自己評価について：Rosenberg(M.74)によって考案され、星野による項目の翻訳がなされ、菅)が提案した数値化によるself-esteem(SE)尺度を修正して用いた。この尺度は10項目からなり4段階評定「そう」～「ちがう」であるが、今回は4段階評定「あてはまる」～「あてはまらない」で回答を求めた。回答は、合計点に変換し、SE得点とした。②自律・依存傾向について：自己に関する対人関係上の依存・自律傾向について、9項目の質問を設定した。9項目のうち3項目は依存度を表わす項目であり、その他の3項目は自律度を表わす項目とし、残り3項目はどちらにも属さない項目とした。そして各項目について4段階評定「あてはまる」～「あてはまらない」で回答を求めた。③家族関係について：「家族で互いに話す時間は、心がやすまる」という質問項目について、4段階評定「あてはまる」～「あてはまらない」で回答を求めた。	第7章第1節

**資料 2 - 1 量的調査**

質問紙調査表：大学生用

**価値観と思いやり行動に関するアンケート**

このアンケートはあなたの価値観（考え方）と行動を調査するものです。あなた自身の成績や評価などとはまったく関係ありませんので、自分が思ったり感じたままに記入して下さい。アンケート結果は数字のみを用いて処理し、あなたの氏名が出ることはまったくありません。

**\* 記入上の注意**

- ① 質問をきちんと読んで、右側の数字のどれか一つにはっきりと○をつけてください。
- ② 書きもれのないように注意してください。

**1. あなたのプロフィールについてお尋ねします。**

あなたの年齢を記入して下さい。

年齢（ ）才

あなたの性別に○をつけて下さい。

(男・女)

**2. あなたの価値観についてお尋ねします。**

	4 そう思う	3 どちらかといえば そう思う	2 どちらかといえば そう思わない	1 そう思わない
1,物は大切に使わなければいけない。……………	———	———	———	———
2,友達よりいい物を持ちたい。……………	———	———	———	———
3,欲しいと思った物はすぐに手に入れたい。……………	———	———	———	———
4,流行を追いかけることは自分にとって関係ない。……	———	———	———	———
5,ブランド品にあこがれる。……………	———	———	———	———
6,新しい物を買って誰かに自慢したい。……………	———	———	———	———

	4	3	2	1
7,金は何よりも大切だ。……………	———	———	———	———
8,お金があれば何でもできる。……………	———	———	———	———
9,お金は計画的に使うべきだ。……………	———	———	———	———
10,親が金持ちだと自分にプラスになる。……………	———	———	———	———
11,友達からお金を借りるのはよくない。……………	———	———	———	———
12,必要だからといってお金を盗むのはよくない。……………	———	———	———	———
13,お金は必要な分だけあればよい。……………	———	———	———	———
14,将来は金持ちになりたい。……………	———	———	———	———
15,お金があれば幸福になれる。……………	———	———	———	———
16,お金より心の方が大切だ。……………	———	———	———	———
17,友人との約束は守ることは大切だ。……………	———	———	———	———
18,心を開くことができる友人は必要だ。……………	———	———	———	———
19,友達はたくさんほしい。……………	———	———	———	———
20,友達に嘘をつくことは悪いと思う。……………	———	———	———	———
21,友達のプライバシーに関することまで知りたい。……………	———	———	———	———
22,自分は、友達と同じ立場でいたい(成績・容姿など)……………	———	———	———	———
23,容姿や成績で友達を判断することはいいことではない。……………	———	———	———	———
24,誕生日にプレゼントをくれる友達は特別大切だ。……………	———	———	———	———
25,友達が他の人から馬鹿にされるのは我慢できない。……………	———	———	———	———

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
	4	3	2	1
26,友達には全員平等に接するべきだ。 ……………				
27,レベルの高い高校や大学に行くのがよい。 ……………				
28,学校でよい成績を取ることは大切だ。 ……………				
29,学校をさぼることは悪いことだ。 ……………				
30,学校は自分にとって必要だ。 ……………				
31,学校のテストは必要だと思う。 ……………				
32,学校の規則は生徒にとって必要だ。 ……………				
33,学校の先生が言うことは聞くべきだ。 ……………				
34,学校での人間関係は大切だと思う。 ……………				
35,部活動を一生懸命することは悪いことではない。 ……				
36,学校行事は自分から進んで取り組むことが大切だ。 …				
37,学校での自分の仕事（委員会活動など）は 責任をもって取り組むべきだ。 …				
38,私にとって家族は大切だ。 ……………				
39,父親は家族にとって必要な存在だ。 ……………				
40,母親は家族にとって必要な存在だ。 ……………				
41,家族は助け合うべきだと思う。 ……………				
42,家族団らんの時間が欲しいと思う。 ……………				
43,兄弟姉妹はいた方がよいと思う。 ……………				
44,将来親と一緒に住んでもよい。 ……………				
45,将来、両親の介護をしようと思う。 ……………				
46,好きな人がいることは、素敵だ。 ……………				

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
	4	3	2	1
47,異性からの人気をひとりじめしたい。……………	———	———	———	
48,エロ本やポルノ映画をみることは悪いと思う。……………	———	———	———	
49,妊娠したときの責任はお互いにあると思う。……………	———	———	———	
50,恋愛するなら相手の性別は関係ないと思う。……………	———	———	———	
51,異性から男らしく又は女らしく見られたい。……………	———	———	———	
52,将来の目標や夢を持つことは大切だと思う。……………	———	———	———	
53,将来のためにがんばることは大切である。……………	———	———	———	
54,人生は自分の力で切り開いていくものである。……………	———	———	———	
55,今が楽しければよいというものではない。……………	———	———	———	
56,仕事は楽であればよいというものではない。……………	———	———	———	
57,将来は社会的にも経済的にも自立したい。……………	———	———	———	
58,将来は自立するためにも働くべきだ。……………	———	———	———	
59,ボランティア活動は進んですべきだ。……………	———	———	———	
60,体のことを考えるとたばこは吸うべきではない。……………	———	———	———	
61,中学生はお酒を飲むことはよくない。……………	———	———	———	
62,ゴミ箱以外のところにゴミをすてることはよくない。…	———	———	———	
63,時間や場所を考えないで 自分の思い通りに行動するのはよくない。……………	———	———	———	
64,歩道や店の前など、 ところかまわず座って話すのはみっともない。……………	———	———	———	
65,挨拶をすることは大切だと思う。……………	———	———	———	

3,ここからは、あなたの今までの経験(したことがあること)に関する質問です。

選択肢に気をつけて答えて下さい。

やったことがない

一度やった

数回やった

しばしばやった

いつもやった

- |  | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
|--|---|---|---|---|---|
| 1、列に並んでいて、急ぐ人のために順番を譲る。                  |   |   |   |   |   |
| 2、お店で渡されたお釣りが多かったとき、<br>注意してあげる。         |   |   |   |   |   |
| 3、ころんだ子どもを起こしてあげる。……………                  |   |   |   |   |   |
| 4、あまり親しくない友人にも、ノートを貸す。                   |   |   |   |   |   |
| 5、気持ちの悪くなった友人を、<br>保健室などにつれていく。…         |   |   |   |   |   |
| 6、友人のレポート作成や宿題を手伝う。……………                 |   |   |   |   |   |
| 7、列車などで相席になったお年寄りの<br>話し相手になる。           |   |   |   |   |   |
| 8、気持ちの落ち込んだ友人にデンワしたり、<br>手紙を出したりする。      |   |   |   |   |   |
| 9、何か探している人には、こちらから声をかける                  |   |   |   |   |   |
| 10、バスや列車で、立っている人に席をゆずる。…                 |   |   |   |   |   |
| 11、酒に酔った友人などの世話をする。……………                 |   |   |   |   |   |
| 12、雨降りのとき、あまり親しくない友人でも<br>かさに入れてやる。…………… |   |   |   |   |   |
| 13、授業を休んだ友人のために、<br>プリントをもらう。……          |   |   |   |   |   |



やったことがない

一回やった

数回やった

しばしばやった

いつもやった

4 3 2 1 0

14、家族の誕生日や母の日などに、

家にデンワしたりプレゼントしたりする。|——|——|——|——|

15、見知らぬ人がハンカチなどを落としたとき、

教えてあげる。|——|——|——|——|

16、知らない人に頼まれて、

カメラのシャッターを押した。…|——|——|——|——|

17、バスや列車で、荷物を網棚にのせてあげる。|——|——|——|——|

18、知らない人が落として散らばった荷物を

いっしょに集めてあげる。…|——|——|——|——|

19、けが人や急病人が出たとき、

介抱したり救急車を呼んだりする。……|——|——|——|——|

20、自動販売機や切符売機などの

使い方を教えてあげる。…|——|——|——|——|

**4,アンケートを記入しての感想や意見がありましたら自由に書いて下さい。**

**アンケートへの御協力ありがとうございました。最後に○のつけもれがないかをもう一度見直しを  
よろしくお願いします。**

資料 2 - 2 量的調査 1

質問紙調査表：中学生用

価値観（考え方）と行動に関するアンケート

このアンケートはあなたの価値観（考え方）と行動を調査するものです。あなた自身の成績や評価などとはまったく関係ありませんので、自分が思ったり感じたままに記入して下さい。アンケート結果は数字のみを用いて処理し、あなたの氏名が出ることはまったくありません。

\* 記入上の注意

- ①質問をきちんと読んで、右側の数字のどれか一つにはっきりと○をつけてください。
- ②書きもれのないように注意してください。

1. あなたのプロフィールについてお尋ねします。

あなたの年齢を記入して下さい。 年齢（ ）才  
 あなたの性別に○をつけて下さい。 （男・女）

2. あなたの価値観（考え方）についてお尋ねします。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
	4	3	2	1
1. 物は大切に使うべきだ。……………				
2. 欲しいと思った物はすぐに手に入れたい。……………				
3. お金は計画的に使うべきだ。……………				
4. 友達からお金を借りるのはよくない。……………				
5. 必要だからといってお金を盗むのはよくない。…				
6. 将来は金持ちになりたい。……………				

	4	3	2	1
7. お金より心の方が大切だ。……………	—	—	—	—
8. 友人との約束を守ることは大切だ。……………	—	—	—	—
9. 心を開くことができる友人は必要だ。……………	—	—	—	—
10. 友達はたくさんほしい。……………	—	—	—	—
11. 友達にうそをつくことは悪いと思う。……………	—	—	—	—
12. 友達のプライバシーに関する事まで知りたい。	—	—	—	—
13. 外見や成績で友達を判断することは いいことではない。	—	—	—	—
14. 友達が他の人からバカにされるのは我慢できない	—	—	—	—
15. 学校でよい成績を取ることは大切だ。……………	—	—	—	—
16. 学校は自分にとって必要だ。……………	—	—	—	—
17. 学校のテストは必要だと思う。……………	—	—	—	—
18. 学校の規則は生徒にとって必要だ。……………	—	—	—	—
19. 学校の先生が言うことは聞くべきだ。……………	—	—	—	—
20. 学校での人間関係は大切だと思う。……………	—	—	—	—
21. 部活動を一生懸命することはよいことだ。……………	—	—	—	—
22. 学校行事は自分から進んで取り組むことが大切だ	—	—	—	—
23. 学校での自分の仕事（委員会活動など）は 責任をもって取り組むべきだ。	—	—	—	—
24. 私にとって家族は大切だ。……………	—	—	—	—

	4 とてもいい	3 いい	2 まあまあ	1 あまりいい
25. 家族は助け合うべきだ。……………				
26. 家族団らんの時間が欲しい。……………				
27. 兄弟姉妹はいた方がよい。……………				
28. 将来、親と一緒に住んでもよい。……………				
29. 将来、両親の介護（お世話）をしようと思う。……				
30. 好きな人がいることは素敵だと思う。……………				
31. エロ本やポルノ映画をみることは悪いと思う。……				
32. 妊娠したときの責任はお互いにある。……………				
33. 将来の目標や夢を持つことは大切だ。……………				
34. 将来のためにがんばることは大切だ。……………				
35. 人生は自分の力で切り開いていくものである。……				
36. 仕事は楽であればよいというものではない。……………				
37. 将来は社会的にも経済的にも自立したい。……………				
38. 将来は自立するためにも働くべきだ。……………				
39. ボランティア活動は進んですべきだ。……………				
40. 体のことを考えるとたばこは吸うべきではない。…				
41. ゴミ箱以外にゴミをすてることはよくない。……………				
42. 時間や場所を考えないで 自分の思い通りに行動するのはよくない。				

	4	3	2	1
	きょうむを しる	きょうむを かたがた しる	きょうむを わかない	きょうむを わかない

43. 歩道や店の前など、  
 ところかまわず座って話すのはみっともない。 | —— | —— | —— |
44. あいさつをすることは大切だ。…………… | —— | —— | —— |

**3. ここからは、あなたの行動に関する質問です。**  
 選択肢せんたくしに気をつけて答えて下さい。

	4	3	2	1	0
	しつこく まじった	しつこく まじった	やった 回数(2~3回)	「慶 <small>うらや</small> まった	やったことがない

1. 家族のものが具合かんびょうの悪いとき、看病した。…………… | —— | —— | —— | —— |
2. 友達がけがをしたり、病気びょうきのとき世話をした。…… | —— | —— | —— | —— |
3. 家族のためにコーヒーやお茶を入れた。…………… | —— | —— | —— | —— |
4. 友達の荷物かさを持ったり、傘に入れたりした。…………… | —— | —— | —— | —— |
5. 家族のお祝いの日や誕生日などに何かしてあげた。  
 (例えば、プレゼントをあげたなど) | —— | —— | —— | —— |
6. 家族のために部屋を暖かくした。…………… | —— | —— | —— | —— |
7. まわりの人に元気に挨拶あいさつしたり話しかけたりした。 | —— | —— | —— | —— |
8. 苦しい立場にある友達しんみを親身しんみになって助けた。…… | —— | —— | —— | —— |

	いつもやった	しばしばやった	やった 回数(2~3回)	一度やった	やったことがない
	4	3	2	1	0
9. 家族のために自分からお風呂をわかった。……………	—	—	—	—	—
10. 被災者 <sup>ひさいしゃ</sup> や貧しい <sup>まず</sup> 国を助ける募金 <sup>ぼきん</sup> に協力した。……………	—	—	—	—	—
11. 家族の手伝いをした。……………	—	—	—	—	—
12. 兄弟(姉妹)が困っているとき手をかした。……………	—	—	—	—	—
13. 友達の悩みを聞いてやったり、相談相手になった。……………	—	—	—	—	—
14. 休んだ友達にノートを貸した。……………	—	—	—	—	—
15. 友達に勉強を教えた。……………	—	—	—	—	—
16. バザー <sup>はいひんかいしゅう</sup> や廃品回収に協力した。……………	—	—	—	—	—
17. 家の掃除や片づけをした。……………	—	—	—	—	—
18. 他人の失敗を笑ったりしないで励 <sup>はげ</sup> ました。……………	—	—	—	—	—
19. ゲームやスポーツのルールを教えた。……………	—	—	—	—	—

**4. アンケートを記入しての感想や意見がありましたら自由に書いて下さい。**

**アンケートへの御協力ありがとうございました。最後に○のつけもれがないかをもう一度見直しを  
よろしくお願いします。**

## 人生に対する価値観（考え方）と親子関係に関するアンケート

私たちは、現在、人生に対する価値観と親子関係について研究しています。その資料にしたいと思  
いますので、以下のアンケートに御協力をお願いいたします。

このアンケートは中学生のあなたの考え方と親子の関係を調べるものです。あなた自身の成績や評  
価などとはまったく関係ありませんので、自分が思ったり感じたままに記入して下さい。アンケート  
結果は数字のみを用いて処理し、あなたの氏名が出ることはまったくありません。

## \*記入上の注意

- ① 質問をきちんと読んで、右側の数字のどれか一つにはっきりと○をつけてください。
- ② 書きもれのないように注意して下さい。

あなたのプロフィールについてお尋ねします。

あなたの年齢を記入して下さい。

年齢（ ）才

あなたの性別に○をつけて下さい。

1. 男 2. 女

あなたの価値観（考え方）についてお尋ねします。

①あなたは、大人であれば、次のことは重要だと思いますか？

	とても重要	どちらかという と重要	重要ではない どちらかという と	全く重要ではない
1. 外国語を話せる.....	4	3	2	1
2. 海外に留学する.....	4	3	2	1
3. 海外で働く.....	4	3	2	1
4. ボランティア活動をする.....	4	3	2	1
5. 仕事の面で成功する.....	4	3	2	1
6. 幸せな家庭をつくる.....	4	3	2	1
7. 有名人になる.....	4	3	2	1
8. 人から尊敬される人になる.....	4	3	2	1
9. お金持ちになる.....	4	3	2	1

2 あなたは、あなたのご両親の年齢になったとき、次の事は重要だと思いますか？

	とても重要	どちらかという と重要	重要 ではない	どちらか という と	全く重要 ではない
1. 仕事をしていること	4	3	2	1	
2. 結婚をしていること	4	3	2	1	
3. 離婚をしていること	4	3	2	1	
4. 子どもがいること	4	3	2	1	
5. 家の経済は豊かなこと	4	3	2	1	
6. 生活全般に満足していること	4	3	2	1	
7. 今（中学時代）に比べて幸せだと思うこと	4	3	2	1	

3 あなたは、どんな仕事が重要だと思いますか？

	とても重要	どちらか という と重要	重要 ではない	どちら か という と	全く重要 ではない
1. 人のためになる仕事	4	3	2	1	
2. お金がもうかる仕事	4	3	2	1	
3. 人から尊敬される仕事	4	3	2	1	
4. 自分に合っている仕事	4	3	2	1	
5. 休みがたくさんとれる仕事	4	3	2	1	
6. むずかしい知識や技術のいる仕事	4	3	2	1	
7. 責任の軽い仕事	4	3	2	1	
8. 人に命令されずにすむ仕事	4	3	2	1	
9. なるのがむずかしい仕事	4	3	2	1	
10. 協調性のいない仕事	4	3	2	1	
11. 自分の個性を発揮できる仕事	4	3	2	1	



4 あなたは、次のような生き方は重要だと思いますか？

	とても重要	どちらかという と重要	重要ではない どちらかという と	全く重要ではない
1. 何かをやりとげて、この世に自分の生きた結果を残すこと	4	3	2	1
2. 自分のためよりも、人のために役立つ人間になること	4	3	2	1
3. この世に生まれてきた以上、ほかの人とは違う生き方をすること	4	3	2	1
4. お父さんやお母さんの生き方を見習って、生きること	4	3	2	1
5. 早く自分の力で生きること	4	3	2	1

5 人生について次のような考え方がありません。あなたはこれに賛成ですか、反対ですか？

	賛成	どちらかという と賛成	反対	どちらかという と反対	反対
1. がまんして努力しつづけていれば、いつか必ずむくわれる	4	3	2	1	1
2. 人に迷惑さえかけなければ、何をしようとその人の自由だ	4	3	2	1	1
3. 幸せに生きるためには、お金よりも愛情や友情の力が大きい	4	3	2	1	1
4. 有名大学を出て出世している人は、人間として信頼できない	4	3	2	1	1
5. 世の中で成功するには、実力だけでなく、運のよさが大事だ	4	3	2	1	1

6 あなたは、子どもが親もとを離れて生活する時期はいつが適切だと思いますか。1つだけ選んで数字に○をつけて下さい。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 中学生のうちから | 5. 結婚してから   |
| 2. 高校生のうちから | 6. 結婚後も同居する |
| 3. 大学生のうちから | 7. その他 ( )  |
| 4. 就職してから   |             |

次に親子関係についてお尋ねします。

	あてはまる	ぴったり	だいたい	あまり	ぜんぜん
1. 親と1日1回は会話をする.....	4	3	2	1	
2. 親に学校のことや友人についてよく話をする.....	4	3	2	1	
3. 親は自分（親）のことについてよく話をする.....	4	3	2	1	
4. 親に悩み事を相談する.....	4	3	2	1	
5. 親子で互いに話をする機会が多い.....	4	3	2	1	
6. 自分は家の手伝いをよくする.....	4	3	2	1	
7. 親が病気の時によく看病をする.....	4	3	2	1	
8. いつもみんなで助け合おうとする.....	4	3	2	1	
9. 親は自分によく小言を言う.....	4	3	2	1	
10. 親にことば使いや、生活のきまりを やかましく言われる.....	4	3	2	1	
11. 親に「勉強しなさい」とよく言われる.....	4	3	2	1	
12. 親は子どものしつけに厳しい.....	4	3	2	1	
13. 身の回りのことは自分でやっている.....	4	3	2	1	
14. 親は自分のやっていることによく手を貸す.....	4	3	2	1	
15. 親に「自分のことは自分でやるように」 とよく言われる.....	4	3	2	1	
16. 親の生き方を尊敬している.....	4	3	2	1	

人生に対する価値観や親子関係、及び、このアンケートについてのご意見がありましたら  
ご自由にお書きください。

\*記入もれがないか確認をお願いします。

ご協力ありがとうございました。

## 人生に対する価値観（考え方）と親子関係に関するアンケート

私たちは、現在、人生に対する価値観と親子関係について研究しています。その資料にしたいと思いますので、お手数ですが以下のアンケートにご協力をお願いいたします。

なお、このアンケートはあなたの人生に対する価値観と親子関係を調べるものですが、あなた自身の評価などとは全く関係ありませんので、自分が思ったり感じたままに記入して下さい。アンケート結果は数字のみを用いて処理し、あなたの氏名が出ることは全くありません。

すべての記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にて郵送下さいますようお願い申し上げます。

## \*記入上の注意

- ① 質問をきちんと読んで、右側の数字のどれか1つにはっきりと○をつけて下さい。
- ② 書きもれのないように注意してください。

あなたのプロフィールについてお尋ねします。

あなたの年齢を記入して下さい。

年齢（      ）才

あなたの性別に○をつけて下さい。

1. 男      2. 女

お子さんとの関係に○をつけて下さい。

1.父 2.母 3.祖父 4.祖母 5.その他(      )

あなたの価値観（考え方）についてお尋ねします。

① あなたは、大人として次の事は重要だと思いますか？

	とても重要	どちらかという と重要	重要 ではない	どちらかという と	全く重要 ではない
1. 外国語を話せる.....	4	3	2	1	1
2. 海外に留学する.....	4	3	2	1	1
3. 海外で働く.....	4	3	2	1	1
4. ボランティア活動をする.....	4	3	2	1	1
5. 仕事の面で成功する.....	4	3	2	1	1
6. 幸せな家庭をつくる.....	4	3	2	1	1
7. 有名人になる.....	4	3	2	1	1
8. 人から尊敬される人になる.....	4	3	2	1	1
9. お金持ちになる.....	4	3	2	1	1

2 あなたは、ご自分の年齢において次の事は重要だと思いますか？

	とても重要	どちらかという と重要	重要ではない どちらかという と	全く重要ではない
1. 仕事をしていること	4	3	2	1
2. 結婚をしていること	4	3	2	1
3. 離婚をしていること	4	3	2	1
4. 子どもがいること	4	3	2	1
5. 家の経済は豊かなこと	4	3	2	1
6. 生活全般に満足していること	4	3	2	1
7. 中学校時代に比べて幸せだと思うこと	4	3	2	1

3 あなたは、どんな仕事が重要だと思いますか？

	とても重要	どちらかという と重要	重要ではない どちらかという と	全く重要ではない
1. 人のためになる仕事	4	3	2	1
2. お金がもうかる仕事	4	3	2	1
3. 人から尊敬される仕事	4	3	2	1
4. 自分に合っている仕事	4	3	2	1
5. 休みがたくさん取れる仕事	4	3	2	1
6. 難しい知識や技術のいる仕事	4	3	2	1
7. 責任の軽い仕事	4	3	2	1
8. 人に命令されずにすむ仕事	4	3	2	1
9. なるのが難しい仕事	4	3	2	1
10. 協調性のいらぬ仕事	4	3	2	1
11. 自分の個性を発揮できる仕事	4	3	2	1

4 あなたは、次のような生き方は重要だと思いますか？

	とても重要	どちらかという 重要	重要ではない	どちらかという 重要	全く重要ではない
1. 何かをやりとげて、この世に自分の生きた結果を残すこと.....	4	3	2	1	
2. 自分のためよりも、人のために役立つ人間になること.....	4	3	2	1	
3. この世に生まれてきた以上、ほかの人とは違う生き方をすること.....	4	3	2	1	
4. お父さんやお母さんの生き方を見習って、生きること.....	4	3	2	1	
5. 早く自分の力で生きること.....	4	3	2	1	

5 人生について、次のような考え方があります。あなたは、これに賛成ですか、反対ですか？

	賛成	賛成 どちらかといえ ば	反対	反対 どちらかといえ ば	反対
1. がまんして努力しつづけていれば、いつか必ずむくわれる.....	4	3	2	1	
2. 人に迷惑さえかけなければ、何をしようとその人の自由だ.....	4	3	2	1	
3. 幸せに生きるためには、お金よりも愛情や友情の力が大きい.....	4	3	2	1	
4. 有名大学を出て出世している人は、人間として信頼できない.....	4	3	2	1	
5. 世の中で成功するには、実力だけでなく、運のよさが大事だ.....	4	3	2	1	

6 あなたは、子どもが親元を離れて生活する時期は次の内どれが適切だと思いますか？ 1つだけ 選んで○をつけてください。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 中学生のうちから | 5. 結婚してから   |
| 2. 高校生のうちから | 6. 結婚後も同居する |
| 3. 大学生のうちから | 7. その他 ( )  |
| 4. 就職してから   |             |

次に親子関係についてお尋ねします。

	あてはまる	ぴったり	だいたい	あてはまらない	あまり	あてはまらない	ぜんぜん
1. 一日一回は子どもと会話をする.....	4	3	2	1			
2. 子どもは学校や友人についてよく話をする.....	4	3	2	1			
3. 自分の事をよく子どもに話す.....	4	3	2	1			
4. 子どもの悩み事をよく聞く.....	4	3	2	1			
5. 親子でお互いに話をする機会が多い.....	4	3	2	1			
6. 子どもは家の手伝いをよくする.....	4	3	2	1			
7. 子どもは病気の時よく看病をしてくれる.....	4	3	2	1			
8. いつもみんなで助け合おうとする.....	4	3	2	1			
9. 子どもによく小言をいう.....	4	3	2	1			
10. 子どもに言葉使いや生活のきまりについて、 やかましく言っている.....	4	3	2	1			
11. 子どもに「勉強しなさい」とよく言う.....	4	3	2	1			
12. 子どものしつけに厳しい.....	4	3	2	1			
13. 子どもには身の回りの事は 自分でやらせている.....	4	3	2	1			
14. 子どもがやっている事に よく手を貸してしまう.....	4	3	2	1			
15. 子どもに自分のことは 自分でやるようによく言う.....	4	3	2	1			
16. 子どもは親の生き方を尊敬している.....	4	3	2	1			

人生に対する価値観や親子関係、及び、このアンケートについてのご意見がございましたら自由にお書きください。

\*記入もれがないか確認をお願いします。

ご協力ありがとうございました。

返信用封筒にて郵送くださいますようお願いいたします。

医療における小児への  
説明と納得に関する調査

平成15年8月

I、あなたのプロフィールについて、さしつかえなければ、以下の項目にご記入をお願いします。

1、 性別（該当する番号に○印を付けてください）

1、男性	2、女性
------	------

2、 年代（該当する番号に○印を付けてください）

1、20代	2、30代	3、40代	4、50代	5、60代以上
-------	-------	-------	-------	---------

3、 あなたが臨床で医療に携わってこられた期間（該当する期間に○印を付けてください）

期間	回答欄
1、1年未満	
2、1年～3年未満	
3、3年～5年未満	
4、5年～10年未満	
5、10年～15年未満	
6、15年～20年未満	
7、20年以上	
8、その他（ ）年	

4、 あなたの現在の職場と勤務形態（該当する種類に○印を付けてください）

職場の種類	回答欄
1、小児専門病院の勤務医	
2、総合病院内の勤務医	
3、大学病院内の勤務医	
4、小児科開業医	
5、レジデント	
6、研修医	
7、その他（ ）	



5、あなたが専門とされる診療科に○をご記入いただき、詳しい分野についてお書き下さい。(複数回答可)

例：

診療科 (回答欄)		分野記入 (回答欄)
①小児科	○	内分泌

診療科 (回答欄)		分野記入 (回答欄)
①小児科		
②小児外科		
③内科		
④外科		
⑤整形外科		
⑥精神科		
⑦眼科		
⑧耳鼻咽喉科		
⑨皮膚科		
⑩アレルギー科		
⑪泌尿器科		
⑫肛門科		
⑬産科・婦人科		
⑭歯科口腔外科		
⑮歯科		
⑯その他 ( )		

6、現在、あなたが中学生年代の小児に対して診療を行なう頻度について、以下の中から適切な項目に一つ○をご記入ください。

診療の頻度	回答欄
①ほぼ毎日	
②週に数回程度	
③2週間に数回程度	
④1ヶ月に数回程度	
⑤ほとんどない	
⑥その他 ( )	

Ⅱ、これまでのあなたの経験（小児への説明・納得に関して）について、以下の設問にお答え下さい。

1、これまで、「中学生年代の小児本人が納得いく説明」をあなたがするかどうかを左右する要因として、どのようなものがありましたか？以下の各項目それぞれについて最もよく当てはまる選択肢（1～3）に○を付けてください。また、その理由、ご意見をお書き下さい。

項 目	1 当てはまる	2 どちらともいえない	3 当てはまらない
①小児に病名ないし病状告知をしているかどうか	1	2	3
②検査や治療の成功の度合い	1	2	3
③検査や治療により発生する痛みの程度	1	2	3
④検査や治療の複雑さによる説明のむずかしさ	1	2	3
⑤検査や治療の必要性の高さ	1	2	3
⑥小児本人が納得いく説明を医師である自分ができるかの自信の有無	1	2	3
⑦小児本人が納得いく説明を自分がする責任があるかの意識の有無	1	2	3
⑧小児本人の年齢	1	2	3
⑨小児本人の理解度	1	2	3
⑩小児本人の性格傾向	1	2	3
⑪小児本人の反応の予測	1	2	3
⑫親の意向（小児への説明を望むか否か）	1	2	3
⑬時間の余裕の有無	1	2	3
⑭その他（具体的にお書き下さい）			

理由・ご意見等

2、あなたが中学生年代の小児の検査や治療をする前に、小児本人に対して行なう説明は、通常どのようなものですか？以下の各項目それぞれについて最もよく当てはまる選択肢（1～3）に○を付けてください。また、その理由、ご意見をお書き下さい。

項 目	1 当てはまる	2 どちらとも いえない	3 当てはまら ない
①本人の理解度にかかわらず、説明する。	1	2	3
②本人の理解度によって、説明する時と説明しない時がある。	1	2	3
③最初は母親（保護者）に説明し、母親から小児へ説明してもらう。	1	2	3
④説明内容が分かるように絵や言葉の表現を工夫して説明する。	1	2	3
⑤今後の見通しについて説明をする。	1	2	3
⑥説明内容を理解しているか確認する。	1	2	3
⑦検査や治療を受けることについて納得しているか確認する。	1	2	3
⑧小児からの検査や治療についての疑問・質問に答える。	1	2	3
⑨小児からの日々の生活上の疑問・質問に答える。	1	2	3
⑩小児の望む方法を探り、選択肢を提示する（穿刺部位や体位など）。	1	2	3
⑪小児の表情や視線・行動を観察し、気持ちを把握する。	1	2	3
⑫小児の気持ちを聞く。	1	2	3
⑬小児を励ます。	1	2	3
⑭その他（具体的にお書き下さい）			

理由・ご意見等
---------

Ⅲ、これまで、小児の医療に携わる中で感じておられることを以下の設問に沿ってお答え下さい。

1、中学生年代の小児本人への検査や治療に関する、あなた自身の説明のあり方は、適切だと思われますか？あなたの考えに一番近いものに○印（1つ）をお付け下さい。また、その理由、ご意見をお書き下さい。

項 目	回 答 欄
① 適切と思う	
② ほぼ適切と思う	
③ どちらともいえない	
④ あまり適切と思わない	
⑤ その他（具体的にご記入下さい）	

理由・ご意見等
---------

2、中学生年代の小児本人が検査や治療について「納得」することは、必要だと思われますか。あなたの考えに一番近いものに○印（1つ）をお付け下さい。また、その理由、ご意見をお書き下さい。

項 目	回 答 欄
① いつも必要	
② 場合によっては必要	
③ どちらともいえない	
④ あまり必要ない	
⑤ 全く必要ない	
⑥ その他（具体的にご記入下さい）	

理由・ご意見等
---------

3、医師にとって、中学生年代の小児本人が検査や治療について「納得」するような説明や配慮をするのは、何のためだとお考えですか。以下の各項目それぞれについて、あなたの考えに一番近い選択肢（1～3）をお選び下さい。また、その理由、ご意見をお書き下さい。

項 目	1 当てはまる	2 どちらとも いえない	3 当てはまら ない
①本人が持つて生まれた権利だから	1	2	3
②同じ人間として尊重されるのは当たり前だから	1	2	3
③本人にとっての最善だから	1	2	3
④本人の体に対して行なわれる検査や治療のことだから	1	2	3
⑤本人は納得して検査や治療を受けたいだろうと思うから	1	2	3
⑥医師として本人に納得して受けてほしいから	1	2	3
⑦医師としての責任だと思うから	1	2	3
⑧よい人間関係を結ぶためには必要だから	1	2	3
⑨検査や治療がうまくいくためには必要だから	1	2	3
⑩検査や治療について訴えられたときに備えるため	1	2	3
⑩その他（ ）	1	2	3

理由・ご意見等

4、あなたの経験によれば、本人が検査や治療について一般的に「納得」できる年齢は何歳以上だと思われますか？あなたの考えに一番近いものに○印（1つ）をお付け下さい。また、その理由、ご意見をお書き下さい。なお、「納得」とは、「ある程度説明の内容が理解でき、検査や治療を受けることが自分にとって必要であると承知すること」とします。

3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳
12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20歳
その他 ( )								
理由・ご意見等								

5、あなたの経験によれば、本人の検査や治療に関して、大人と同じように本人に同意をとるべき年齢は何歳以上だと思われますか？あなたの考えに一番近いものに○印（1つ）をお付け下さい。また、その理由、ご意見をお書き下さい。

6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20歳			
その他 ( )								
理由・ご意見等								

6、次の告知事例に関して、事例が大人の場合と子ども（中学生年代）の場合に分けて、あなたのお考えを聞かせて下さい。あなたのお考えに一番近いものに○印（1つ）をそれぞれにお付け下さい。また、その理由、ご意見をお書き下さい。なお、ご専門以外の事例でも、ご回答をお願いいたします。

**事例A**：総合病院を受診したAさんの検査結果は、予後不良に属する型の急性白血病のデータを示していた。受診したいきさつを聞くと、Aさんは、1ヶ月ほど前から倦怠感や打撲箇所の内出血などを経験していたため、近くの個人病院を受診したという。その医師は問診して血液検査を行ない、そして総合病院を受診するよう勧めたということだった。あなたがAさんの主治医だったら、Aさんに白血病のことを話しますか。お答え下さい。

項 目	大人の場合 回答欄	子ども（中学生年代の場合） 回答欄
1、必ず本人に病名告知する		
2、ほとんど本人に病名告知する		
3、本人に病名告知するかは状況次第である		
4、たいていは本人には病名告知しない		
5、その他（具体的にお書き下さい）		

理由・ご意見等

IV、あなたにとっての子どものイメージについてお尋ねいたします。

1、子どものイメージについて、次の各項目にある左右のイメージがどのくらい当てはまるか 選択肢（1～4）上の該当する番号に○を付けて下さい。また、理由やご意見をお書き下さい。

左 項目	選 択 肢				右 項目
①明るい	1	2	3	4	暗い
②積極的	1	2	3	4	消極的
③意欲的	1	2	3	4	無気力
④暖かい	1	2	3	4	冷たい
⑤気持ちよい	1	2	3	4	気持ち悪い
⑥活発な	1	2	3	4	不活発な
⑦ひかえめな	1	2	3	4	でしゃばりな
⑧慎重な	1	2	3	4	軽率な
⑨敏感な	1	2	3	4	鈍感な
⑩注意深い	1	2	3	4	不注意な
⑪清潔な	1	2	3	4	不潔な
⑫のんびりした	1	2	3	4	せっかちな
⑬理性的な	1	2	3	4	感情的な
⑭真面目な	1	2	3	4	不真面目な
⑮冷静な	1	2	3	4	情熱的な
⑯物覚えのよい	1	2	3	4	忘れっぽい
⑰優しい	1	2	3	4	残酷な
⑱好きな	1	2	3	4	嫌いな
⑰その他（具体的にお書き下さい）					

理由・ご意見等
---------



V、あなた自身および他者関係について、以下の設問にお答え下さい。

1、あなたと他者との関係に関する次の各項目について、どの程度当てはまるか、選択肢（1～3）上の該当する番号に○を付けてください。また、その理由、ご意見をお書き下さい。

項 目	選 択 肢		
	1、いつも そう思う	2、時々 そう思う	3、あまりそ う思わない
①家族の者が具合の悪いときは、看病してあげたいし、そうすべきだ。	1	2	3
②友達がけがをしたり、病気のときは世話をしたいし、そうすべきだ。	1	2	3
③家族のためにコーヒーやお茶を入れてあげたいし、そうすべきだ。	1	2	3
④友達の荷物を持ったり、傘に入れたりしてあげたいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑤友達のお祝いの日や誕生日などには何かしてあげたいし、そうすべきだ。（例えば、プレゼントなど）	1	2	3
⑥寒い日は家族のために部屋を暖かくしておいてあげたいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑦まわりの人に元気に挨拶したり話し掛けたりしたいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑧苦しい立場にある友達には親身になって助けたいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑨家族のために自分からお風呂をわかしてあげたいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑩被災者や貧しい国を助ける募金に協力したいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑪家族の手伝いをしたいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑫兄弟（姉妹）が困っているときは手をかしたいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑬友達の悩みを聞いたり、相談相手になりたいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑭同僚や後輩に仕事を教えてあげたいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑮バザーや廃品回収に協力したいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑯家の掃除や片づけをしてあげたいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑰他人の失敗を笑ったりしないで励ましたいし、そうすべきだ。	1	2	3
⑱初めての人には、ゲームやスポーツのルールを教えてあげたいし、そうすべきだ。	1	2	3

理由・ご意見等

2、もし、さしつかえなければ、次の各項目について、あなた自身にどの程度当てはまるか、選択肢（1～4）上の該当する番号に○を付けてください。また、その理由、ご意見をお書き下さい。

項 目	選 択 肢			
	1、そう	2、やや そう	3、やや ちがう	4、ちがう
①私はすべての点で自分に満足している。				
②わたしはときどき自分がまるでだめだと思う。	1	2	3	4
③私は自分にはいくつか見どころがあると思っている。	1	2	3	4
④私はたいいていの人がやれる程度には物事ができる。	1	2	3	4
⑤私にはあまり得意に思うことがない。	1	2	3	4
⑥私は時々、たしかに自分が役立たずだと感じる。	1	2	3	4
⑦私は少なくとも、自分が他人と同じレベルに立つだけの価値ある人間だと思う。	1	2	3	4
⑧もう少し自分を尊敬できたならばと思う。	1	2	3	4
⑨いつでも自分を失敗者だと思いがちだ。	1	2	3	4
⑩私は自分に対して前向きな態度をとっている。	1	2	3	4

理由・ご意見等

最後に、この調査全体についてご意見・ご感想などありましたらお書き下さい。

ご協力大変にありがとうございました。

医療における中学生への  
説明と納得に関する調査

平成16年6-7月

## 調査へ協力して下さるみなさんへ

本日は、「医療における中学生への説明と納得に関する調査」へご協力いただきありがとうございます。

この調査は、医療を受ける中学生の皆さんが、どのような経験をし、またどのように感じておられるか、さらに自分自身についてのお考えなどをお聞きして、これからの医療のあり方を考える貴重な資料となるものです。

少し分量が多く、また分かりにくい言葉もあるかもしれませんが、皆さんなりの素直な回答をいただければうれしいです。なお、みなさんの名前や学校名が公表されることは一切ありません。

質問の中に、「納得」という言葉が出てきますが、この意味は「ある程度説明の内容が理解でき、検査や治療を受けることが自分にとって必要であると承知すること」という意味だと考えて下さい。

熊本大学大学院社会文化科学研究科3年  
熊本大学教育学部養護教諭養成課程助手

本田優子

指導教官：文学部教授

高橋隆雄

I.あなたのプロフィールについて、以下の各項目に教えてください。

あてはまる項目に○をつけてください。

I-1、性別は？ ( 1、男性 2、女性 )

I-2、あなたは何年生ですか？ ( 2年生 3年生 )

I-3、あなたはこれまで病院受診(外来)経験がありますか？(1、ある 2、ない)

I-4、あなたはこれまで入院したことがありますか？(1、ある 2、ない)

I-5、あなたは中学生になってから、外来または入院の経験がありますか？

(1、ある 2、ない)

I-6、あなたがこれまで病院にかかった診療科(外来または入院)に○をつけてください。思い出せる範囲でいいです。(いくつでも回答していいです)

① <small>ショウニカ</small> 小児科	② <small>ナイカ</small> 内科	③ <small>ゲカ</small> 外科	④ <small>セイケイゲカ</small> 整形外科	⑤ <small>ガンカ</small> 眼科
⑥ <small>ジビカ</small> 耳鼻科	⑦ <small>ヒフカ</small> 皮膚科	⑧ <small>サンカ・フジンカ</small> 産科・婦人科	⑨ <small>シカ</small> 歯科	⑩ <small>タ</small> その他

II、中学生になって病院にかかった経験がある人にお聞きします。そのような経験がない人は3ページのIII-2へ進み、回答を続けて下さい。

II-1、印象に残っている経験で、あなたが病院で検査や治療についての説明を受けたとき、それらについて納得するために、次の人々をあなたは頼りにしましたか？頼りにした人の番号に○を付けてください。また、その理由や意見を書いて下さい。

- |              |          |               |          |
|--------------|----------|---------------|----------|
| ①医師(担当医師)    | ②担当以外の医師 | ③看護師          |          |
| ④同じ病院に来ている患者 | ⑤母親      | ⑥父親           | ⑦父母以外の家族 |
| ⑧友達          | ⑨担任の先生   | ⑩養護教諭(保健室)の先生 | ⑪その他( )  |

理由・ご意見等

Ⅱ-2、印象に残っている経験で、あなたの検査や治療前に、医師からあなたが受けた説明はどのようなものでしたか、各項目それぞれについて当てはまる場合は番号1に○をつけてください。また、今あなたが希望する説明のしかたはどれですか、各項目それぞれについて当てはまる場合は番号2に○をつけてください。また、その理由や意見を書いて下さい。

項 目	1 受けた 説明	2 希望する 説明
①本人の理解の程度にかかわらず、説明する。	1	2
②本人の理解の程度によって、説明する時と説明しない時がある。	1	2
③最初は母親（保護者）に説明し、母親から本人へ説明する。	1	2
④説明内容が分かるように絵や言葉を工夫して説明する。	1	2
⑤病気やケガの経過や退院など、今後の見通しについて説明をする。	1	2
⑥説明内容を本人が理解しているか確認する。	1	2
⑦検査や治療を受けることについて納得しているか確認する。	1	2
⑧本人からの検査や治療についての疑問に答える。	1	2
⑨本人からの毎日の生活上の疑問に答える。	1	2
⑩本人の希望を聞き、いくつかの方法の中から選ばせる（体の向きやタイミングなど）。	1	2
⑪本人の表情や視線・行動を観察し、気持ちを把握する。	1	2
⑫本人の気持ちを聞く。	1	2
⑬本人をはげます。	1	2
⑭作成した説明文書を使って説明し、その文書をわたす。	1	2
⑮直前ではなく、早めに検査や治療の説明をする。	1	2
⑯繰り返し、何回かにわたり説明をする。	1	2
⑰その他（具体的に書いて下さい）		

理由・ご意見等
---------

Ⅲ、これまで、医療とかかわる中であなたが感じていることについて答えて下さい。

Ⅲ-1、中学生になってからの印象に残る病院受診のことを思い出してください。あなたへの検査や治療に関する、医師の説明のしかたは、よかったですか？あなたの考えに一番近いものに○(1つ)を付けて下さい。また、その理由や意見を書いて下さい。

項 目	回 答 欄
① よかったと思う	
② ほぼよかったと思う	
③ どちらともいえない	
④ あまりよかったですと思わない	
⑤ その他（具体的に書いて下さい）	

理由・ご意見等
---------

Ⅲ-2、中学生年代のあなた本人が検査や治療について「納得」することは、必要だと思いますか。あなたの考えに一番近いものに○(1つ)を付けて下さい。また、その理由や意見を書いて下さい。

項 目	回 答 欄
① いつも必要	
② 場合によっては必要	
③ どちらともいえない	
④ あまり必要ない	
⑤ 全く必要ない	
⑥ その他（具体的にご記入下さい）	

理由・ご意見等
---------

Ⅲ-3、検査や治療について、あなたが「納得」するような説明を医師に求めるのは、どうしてだと思いますか。以下の各項目それぞれについて、あなたの考えに一番近い番号（1～3）を選んで下さい。また、その理由や意見を書いて下さい。

項 目	1 当てはまる	2 どちらとも いえない	3 当てはまら ない
①自分が持って生まれた権利だから	1	2	3
②同じ人間として尊重されるのは当たり前だから	1	2	3
③自分にとっての最善（一番良いこと）だから	1	2	3
④自分の体に対する検査や治療だから	1	2	3
⑤納得して検査や治療を受けたいから	1	2	3
⑥説明するのは医師としての責任だと思うから	1	2	3
⑦医師とよい人間関係を結ぶために必要だから	1	2	3
⑧検査や治療がうまくいくために必要だから	1	2	3
⑨検査や治療について医師を訴えるときに備えるため	1	2	3
⑩どうしてその検査や治療を受けるのか知りたいから	1	2	3
⑪気持ちが落ち着かないから	1	2	3
⑫その他（  ）			

理由・ご意見等



Ⅲ・4、本人が検査や治療について、ふつうは「納得」できる年齢は何歳以上だと思いますか？あなたの考えに一番近い年齢に○（1つ）を付けて下さい。また、その理由や意見を書いて下さい。なお、「納得」とは「ある程度説明の内容が理解でき、検査や治療を受けることが自分にとって必要であると承知すること」とします。

3歳以上	4歳以上	5歳以上	6歳以上	7歳以上	8歳以上	9歳以上	10歳以上
11歳以上	12歳以上	13歳以上	14歳以上	15歳以上	16歳以上	17歳以上	
18歳以上	19歳以上	20歳以上	その他（                      ）				

理由・ご意見等

Ⅲ・5、本人の検査や治療について、大人と同じような仕方で本人に同意（賛成かどうか聞くこと）をとるべき年齢は何歳以上だと思いますか？あなたの考えに一番近いものに○（1つ）を付けて下さい。また、その理由や意見を書いて下さい。

6歳以上	7歳以上	8歳以上	9歳以上	10歳以上	11歳以上
12歳以上	13歳以上	14歳以上	15歳以上	16歳以上	17歳以上
18歳以上	19歳以上	20歳以上	その他（                      ）		

理由・ご意見等

IV、あなた自身について、以下の質問に答えて下さい。次の各項目について、あなたにどれくらい当てはまるか、4 あてはまる～1 あてはまらない から一つ選び番号に○を付けて下さい。また、下にその理由や意見を書いて下さい。

項 目	4 あてはまる	3 ややあては まる	2 ややあては まらない	1 あてはま らない
1, 私は、大事なことは自分で決めたいと思います。	4	3	2	1
2, 私は、自分が決めるよりも、だれか（親、先生、友人）に決めてもらったほうがよい結果をうむと思います。	4	3	2	1
3, 私の将来は、自分の考えや意志によって決まると思います。	4	3	2	1
4, 私は、まわりから反対されても自分がとてもやりたいことは、たぶんどきますと思います。	4	3	2	1
5, 私は、だれか（親、先生、友人）に指図されるのが嫌いです。	4	3	2	1
6, 私は、大事なことは自分で決めていると思います。	4	3	2	1
7, 私は、大事なことはだれか（親、先生、友人）に決めてもらいたいと思います。	4	3	2	1
8, 私は、難しいことにおつかったときには、だれか（親、先生、友人）にまかせたほうがうまく行くと思います。	4	3	2	1
9, 私の将来は、だれか（親、先生、友人）の考えや意志によって決まると思います。	4	3	2	1
10, 私は、何かを自分一人で決めるときは不安になります。	4	3	2	1
11, 私は、自分で決めてよいことでも、だれか（親、先生、友人）に決めてもらった方がよいと思います。	4	3	2	1
12, 私は、自分のことは自分で決めたいと思います。	4	3	2	1
13, 私は、自分一人で決めたことは、うまくいかないことが多いと思います。	4	3	2	1
14, 私が幸せになれるかどうかは、自分しだいであると思います。	4	3	2	1
15, 私は、だれか（親、先生、友人）に指図されていないと、なまけてしまうと思います。	4	3	2	1
16, 私は、大事なことはだれか（親、先生、友人）に決めてもらうべきであると思います。	4	3	2	1
17, 私は、自分のことはささいなことでも自分で決めたいと思います。	4	3	2	1
18, 私は、大事なことをきちんと決める能力を持っています。	4	3	2	1
19, 私が、幸せになれるかどうかは、だれか（親、先生、友人）によって決まってしまうと思います。	4	3	2	1
20, 私は、自分で決めるときの方がやる気ができます。	4	3	2	1
21, 私は、自分で決めることは責任を持たなければならないので好きではありません。	4	3	2	1
22, 私は、何かを自分で決めることは面倒なので好きではありません。	4	3	2	1

理由・ご意見など

最後に、この調査全体についてご意見・ご感想などありましたらお書き下さい。



書きもらしが無いかも一度確認してください。

ご協力大変にありがとうございました。

医療における  
説明と納得に関する調査

平成 16 年 8 月

## 調査へご協力いただく皆様へ

本日は、「医療における説明と納得に関する調査」へ、ご協力いただきありがとうございます。

この調査は、医療を受ける皆様が、どのような経験をされ、またどのようにお感じになっておられるか、さらに皆様自身についてのお考えなどをお聞きして、これからの医療のあり方を考える貴重な資料となるものでございます。

少し分量が多く、また分かりにくい言葉もあるかもしれませんが、皆様の自由なご回答をいただければ有難く存じます。なお、この調査は無記名で行なわれ個人が特定されることは全く無く、調査結果は本研究目的のみに使用されることをお約束いたします。

質問の中に、「納得」という言葉が出てまいります。この意味は「ある程度説明の内容が理解でき、検査や治療を受けることが自分にとって必要であると承知すること」という意味だとお考え下さい。

それでは、皆様のご協力に感謝申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

熊本大学大学院社会文化科学研究科 3年

熊本大学教育学部養護教諭養成課程助手 本田優子

指導教官：熊本大学文学部教授 高橋隆雄

I.あなたのプロフィールについて、以下の各項目に教えてください。

あてはまる項目に○をつけてください。

I-1、性別は？（ 1、男性 2、女性 ）

I-2、あなたの年代は？（20代 30代 40代 50代 60代 70歳以上）

I-3、あなたの主な職業を一つ選んで下さい。（調査票末の職業分類をご参照下さい）

- ①専門技術 ②管理 ③事務 ④販売
- ⑤サービス ⑥農林 ⑦運輸通信 ⑧生産労働
- ⑨保安 ⑩パート・非常勤 ⑪学生
- ⑫その他( )

I-4、あなたはこれまで病院受診（外来）経験がありますか？（1、ある 2、ない）

I-5、あなたはこれまで入院したことがありますか？（1、ある 2、ない）

I-6、あなたはこの1年以内で、入院の経験がありますか？（1、ある 2、ない）

II、これまであなたが病院にかかった経験についてお聞きします。そのような経験がない人は3ページのIII-2へ進み、回答を続けて下さい。

II-1、印象に残っている経験で、あなたが病院で検査や治療についての説明を受けたとき、あなたは納得するために、次の人々を頼りにしましたか？頼りにした人の番号に○を付けてください。また、その理由や意見を書いて下さい。なお○はいくつでも構いません。

① 医師（担当医師）	⑥ 父親
② 担当以外の医師	⑦ 兄弟・姉妹
③ 看護師	⑧ 子ども
④ 同じ病院に来ている患者	⑨ 友人・知人
⑤ 母親	⑩ その他（ ）

理由・ご意見等
---------

Ⅱ-2、印象に残っている経験で、あなたの検査や治療前に、医師からあなた本人が受けた説明はどのようなものでしたか、各項目それぞれについて当てはまる場合は回答欄に○をつけてください。また、その理由や意見を書いて下さい。なお○はいくつでも構いません。

項 目	回答欄
①本人の理解の程度にかかわらず、説明する。	
②本人の理解の程度によって、説明する時と説明しない時がある。	
③最初は家族に説明し、それから本人へ説明する。	
④説明内容が分かるように絵や言葉を工夫して説明する。	
⑤病気やケガの経過や退院など、今後の見通しについて説明をする。	
⑥説明内容を本人が理解しているか確認する。	
⑦検査や治療を受けることについて納得しているか確認する。	
⑧本人からの検査や治療についての疑問に答える。	
⑨本人からの毎日の生活上の疑問に答える。	
⑩本人の希望を聞き、いくつかの方法の中から選ばせる（体の向きやタイミングなど）。	
⑪本人の表情や視線・行動を観察し、気持ちを把握する。	
⑫本人の気持ちを聞く。	
⑬本人をはげます。	
⑭作成した説明文書を使って説明し、その文書をわたす。	
⑮直前ではなく、早めに検査や治療の説明をする。	
⑯くり返し、何回かにわたり説明をする。	
⑰その他（具体的に書いて下さい）	

理由・ご意見等

Ⅲ、これまで、医療とかかわる中であなたが感じていることについてお答え下さい。

Ⅲ-1、これまでの印象に残る病院受診のことを思い出してください。あなたへの検査や治療に関する、医師の説明のしかたは、よかったと思いますか？あなたの考えに一番近いものを選び、回答欄に○（1つ）を付けて下さい。また、その理由や意見を書いて下さい。

項 目	回 答 欄
① よかったと思う	
② ほぼよかったと思う	
③ どちらともいえない	
④ あまりよかったと思わない	
⑤ その他（具体的に書いて下さい）	

理由・ご意見等
---------

Ⅲ-2、あなた本人が検査や治療について「納得」することは、必要だと思いますか。あなたの考えに一番近いものを選び、回答欄に○（1つ）を付けて下さい。また、その理由や意見を書いて下さい。

項 目	回 答 欄
① いつも必要	
② 場合によっては必要	
③ どちらともいえない	
④ あまり必要ない	
⑤ 全く必要ない	
⑥ その他（具体的にご記入下さい）	

理由・ご意見等
---------



Ⅲ-3、検査や治療について、あなたが「納得」するような説明を医師に求めるのは、どうしてだと思いますか。以下の各項目の中から、あなたの考えにあてはまるものを選んで回答欄に○を付けて下さい。また、その理由や意見を書いて下さい。なお○はいくつでも構いません。

項 目	回答欄
①自分が持って生まれた権利だから	
②同じ人間として尊重されるのは当たり前だから	
③自分にとっての最善（一番良いこと）だから	
④自分の体に対する検査や治療だから	
⑤納得して検査や治療を受けたいから	
⑥説明するのは医師としての責任だと思うから	
⑦医師とよい人間関係を結ぶために必要だから	
⑧検査や治療がうまくいくために必要だから	
⑨検査や治療について医師を訴えるときに備えるため	
⑩どうしてその検査や治療を受けるのか知りたいから	
⑪気持ちが落ち着かないから	
⑫その他（                      ）	

理由・ご意見等

Ⅲ-4、患者本人が検査や治療について、ふつうは「納得」できる年齢は何歳以上だと思いますか？あなたの考えに一番近い年齢に○（1つ）を付けて下さい。また、その理由や意見を書いて下さい。なお、「納得」とは「ある程度説明の内容が理解でき、検査や治療を受けることが自分にとって必要であると承知すること」とします。

3歳以上	4歳以上	5歳以上	6歳以上	7歳以上	8歳以上	9歳以上	10歳以上
11歳以上	12歳以上	13歳以上	14歳以上	15歳以上	16歳以上	17歳以上	
18歳以上	19歳以上	20歳以上	その他（                      ）				
理由・ご意見等							

Ⅲ-5、患者本人の検査や治療について、大人と同じような仕方で本人に同意（賛成かどうか聞くこと）をとるべき年齢は何歳以上だと思いますか？あなたの考えに一番近いものに○（1つ）を付けて下さい。また、その理由や意見を書いて下さい。

6歳以上	7歳以上	8歳以上	9歳以上	10歳以上	11歳以上
12歳以上	13歳以上	14歳以上	15歳以上	16歳以上	17歳以上
18歳以上	19歳以上	20歳以上	その他（                      ）		
理由・ご意見等					

IV、あなた自身について、以下の質問に答えて下さい。

次の各項目について、あなたにどの程度当てはまるか、あてはまる番号（4～1）に○を付けてください。また、その理由や意見を書いて下さい。

項 目	4 あてはま る	3 ややあて はまる	2 ややあては まらない	1 あてはま らない
①私はすべての点で自分に満足している。	4	3	2	1
②わたしはときどき自分がまるでだめだと思う。	4	3	2	1
③私は自分にはいくつか見どころがあると思っている。	4	3	2	1
④私はたいていの人がやれる程度には物事ができる。	4	3	2	1
⑤私にはあまり得意に思うことがない。	4	3	2	1
⑥私は時々、たしかに自分が役立たずだと感じる。	4	3	2	1
⑦私は少なくとも、自分が他人と同じレベルに立つだけの価値ある人間だと思う。	4	3	2	1
⑧もう少し自分を尊敬できたならばと思う。	4	3	2	1
⑨いつでも自分を失敗者だと思いがちだ。	4	3	2	1
⑩私は自分に対して前向きな態度をとっている。	4	3	2	1
⑪私は自分自身のことを決める時に、他の人をよく頼りにする。	4	3	2	1
⑫一度自分で決めたら、それを貫き通すほうだ。	4	3	2	1
⑬自分で一度は決めるが周囲の意見に従うことが多い。	4	3	2	1
⑭いつも周囲の人の意見に流されるほうだ。	4	3	2	1
⑮情報をできるだけ集めて、自分でよく考える。	4	3	2	1
⑯自分で決めたことに自信が持てないことが多い。	4	3	2	1
⑰自分の気持ちをはっきり口に出せないほうだ。	4	3	2	1
⑱信頼できる人の助言を参考にするが最後に決めるのは自分である。	4	3	2	1
⑲本当は他の人には相談したくないが、誰かに相談しないと不安だ。	4	3	2	1
⑳家族で互いに話す時間は、心がやすまる。	4	3	2	1

理由・ご意見等

最後に、この調査全体についてご意見・ご感想などありましたらお書き下さい。

書きもらしが無いかももう一度ご確認ください。

お忙しい中、ご協力大変にありがとうございました。

**参考資料：職業分類**（日本標準職業分類＜平成9年12月改訂＞分類項目表を参考に作成）

①**専門技術**・・・高度の専門的水準において、科学的知識を応用し、技術的な業務に従事するもの及び医療・法律・教育・その他の専門的性質の業務に従事するものをいいます。

②**管理**・・・事務経営の方針の決定、経営方針に基づく執行計画の樹立、作業の監督・統制など、専ら経営体の全般または課相当以上の内部組織の経営管理に従事するものをいいます。

③**事務**・・・一般的な知識、経験に基づき、人事・文書・企画・調査・会計・受付・秘書などの業務や生産関連・営業販売・運輸・通信に関する事務、および事務用機器の操作に従事するものをいいます。

④**販売**・・・有体的商品・不動産・有価証券などの売買、売買の仲立・取次・代理などの仕事、保険の代理・募集の仕事、サービスに関する取引上の勧誘・交渉・受注など売買の仕事に従事するものをいいます。

⑤**サービス**・・・個人の家庭における家事・介護サービス、理容・美容・クリーニング・調理・接客・娯楽などの個人に対するサービス、居住施設・ビルなどの管理サービスなどの仕事に従事するものをいいます。

⑥**農林**・・・農作物の栽培・収穫の作業、養蚕、家畜・その他の動物の飼育の作業、材木の育成・伐採・搬出の作業に従事するものをいいます。

⑦**運輸通信**・・・電車・自動車等乗り物の運転・操縦、通信機の操作などの仕事に従事するもの、また、無線通信設備・有線通信設備の操作、電話交換作業、干等の集配作業をいいます。

⑧**生産労働**・・・機械・器具・手道具などを用いて原材料を加工し、または組み立てる作業、生産機械・装置の操作を行う作業、建設機械・定置機関・定置機会の操作・運転の作業、発電・変電などにおける機械装置の操作・保全の作業建設工事の作業および他に分類されない技能的作業、生産工程の作業ならびに運搬・清掃などの労務的作業に従事するものをいいます。

⑨**保安**・・・国家の防衛、社会・個人・財産の保護、法と秩序の維持などの仕事に従事するものをいいます。

調査へ協力して下さるみなさんへ

本日は、「医療における中学生の納得に関する概念調査」へご協力いただきありがとうございます。

この調査は、医療を受ける中学生の皆さんが、どのような経験をし、またどのように感じておられるかをお聞きして、これからの医療のあり方を考える貴重な資料となるものです。

なお、みなさんの名前や学校名が公表されることは一切ありませんのでご安心下さい。

質問の中に、「納得」という言葉が出てきますが、この意味は「ある程度説明の内容が理解でき、検査や治療を受けることが自分にとって必要であると承知すること」という意味だと考えて下さい。

それでは、皆様のご協力に感謝して、ごあいさつとさせていただきます。

熊本大学大学院社会文化科学研究科3年

熊本大学教育学部養護教諭養成課程助手

本田優子

指導教官：文学部教授

高橋隆雄

I.あなたのプロフィールについて、以下の各項目に答えてください。

あてはまる項目に○をつけてください。

I-1、性別は？ ( 1、男性 2、女性 )

I-2、あなたは何年生ですか？ ( 2年生 3年生 )

I-3、あなたはこれまで病院受診(外来)経験がありますか？  
(1、ある 2、ない)

I-4、あなたはこれまで入院したことがありますか？  
(1、ある 2、ない)

I-5、あなたは中学生になってから、外来または入院の経験がありますか？  
(1、ある 2、ない)

I-6、あなたがこれまで病院にかかった診療科(外来または入院)に○をつけてください。思い出せる範囲でいいです。(いくつでも回答していいです)

①小児科	②内科	③外科	④整形外科	⑤眼科
⑥耳鼻科	⑦皮膚科	⑧産科・婦人科	⑨歯科	⑩その他

Ⅱ、これからの質問には、あなたが生まれてこれまで、病院を受診したり医師から治療や検査を受けたときを思い出して自由に回答してください。

**質問 1** あなたがこれまでに「納得できた」あるいは「納得できなかった」と感じた時の状況を思い出してください。それはどのような状況でしたか？できるだけ詳しく思いつく限り答えてください。

**回答①：納得できた時の状況**

**回答②：納得できなかった時の状況**

**質問 2** なぜその時、「納得できた」あるいは「納得できなかった」と感じたのか、その理由をできるだけ詳しく答えてください。

**回答③：納得できた理由**

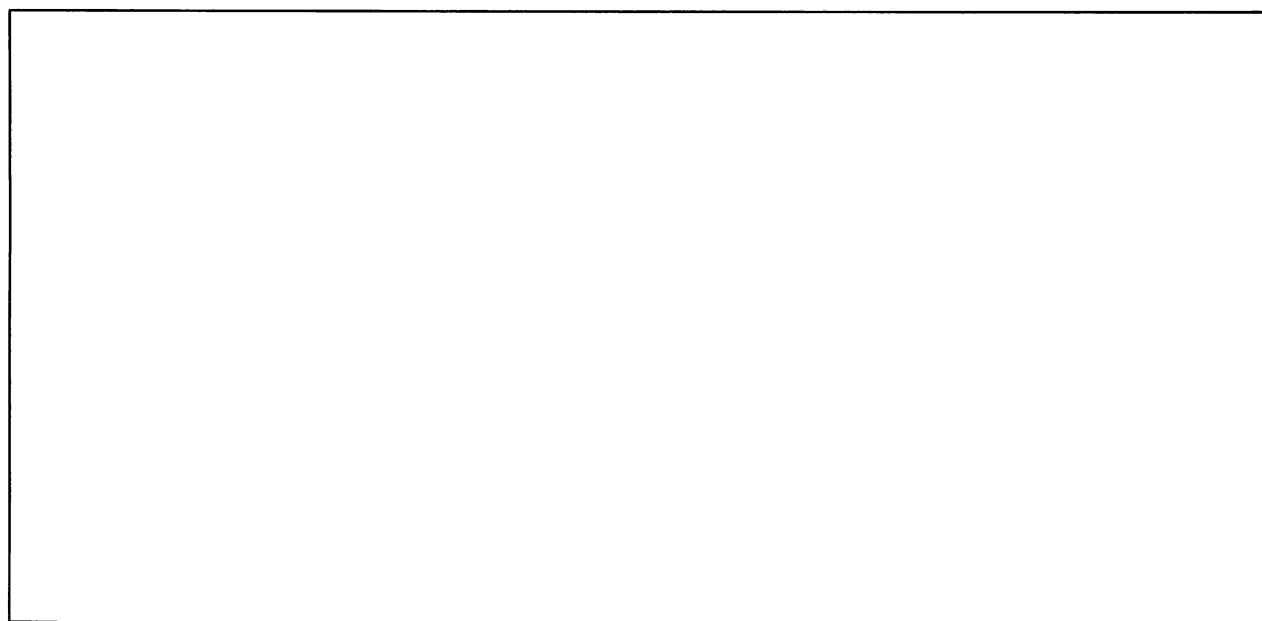
**回答④：納得できなかった理由**

**質問3** 「納得」ということから思いつく言葉や語句がありましたら何でも結構ですから書いてください。

**回答⑤**



最後に、この調査全体についてご意見・ご感想などありましたらお書き下さい。



書きもらしが無いかももう一度確認してください。  
ご協力大変にありがとうございました。



## 質問への回答記入票

## 本人対象

本日は面接調査へご協力いただき有難うございます。

早速、先日行なわれました治療・検査に関する説明について、お考えをお尋ねいたします。

なお、選択肢による回答は、当てはまるものの番号に○をお付け下さい。

1、小児の氏名□：

2、治療・検査の名称□：

3、治療・検査の日時□：

4、今回のこの治療・検査は、あなたにとって苦痛でしたか。□

1、大変苦痛 2、まあまあ苦痛 3、あまり苦痛でない 4、全く苦痛でない

5、今回のこの治療・検査を受けることは、あなたにとって怖かったですか。□

1、大変怖い 2、まあまあ怖い 3、あまり怖くない 4、全く怖くない

6、この治療・検査は、過去に何回経験がありますか。□

7、医師から受けた治療や検査の説明はどのようなものでしたか□

8、治療や検査の内容とその必要性が良くわかりましたか？□

1、分らなかった 2、あまり分らなかった 3、大体分った 4、良くわかった

9、医師から受けた説明は良くわかりましたか？□

1、分らなかった 2、あまり分らなかった 3、大体分った 4、良くわかった

10、質問しやすい雰囲気でしたか？□

1、質問はしにくかった 2、やや質問しにくかった 3、大体質問はしやすかった 4、とても質問しやすかった

11、医師は質問に良く答えてくれましたか？□

1、答えてくれなかった 2、あまり答えてくれなかった 3、大体答えてくれた 4、良く答えてくれた

12、あなたへの医師の説明は適切だと思いますか、その理由は□

1、適切ではない 2、あまり適切ではない 3、大体適切である 4、適切である

13、説明を聞いてあなたは満足しましたか？□

調査日 (      ・      )      本人名 (      )      No(      /2)

1、満足しなかった 2、やや満足しなかった 3、大体満足した 4、満足した

14、あなたが治療や検査を受けるかどうかの決定に、自分はよく関係していると思いますか？□

1、関係していない 2、あまり関係していない 3、大体関係している 4、関係している

15、あなたが治療や検査を受けるかどうかを、あなたは決める力があると思いますか？□

1、そう思わない 2、あまりそう思わない 3、大体そう思う 4、そう思う

16、説明を聞いてあなたは納得しましたか、その理由は□

1、納得しなかった 2、あまり納得しなかった 3、大体納得した 4、納得した

17、医師からの治療や検査の説明で、良かったこと、もっとこうしてほしいと思ったことはありますか。□

18、親からどのように説明されましたか、それをどう思いますか□

19、あなたの親子関係をどう思っていますか。その理由は□

1、よくないと思う 2、あまりよくないと思う 3、大体よいと思う 4、よいと思う

20、あなたは自分が納得するような説明を受けること或は受けないことは、あなたにとってどんな意味があるでしょうか。□

21、最後に、主治医とかかわり始めて今までの期間はどれくらいになりますか。

その間の、人間関係の変化についてお聞かせください。□

約 (      ) ヶ月・年

22、その他□

調査日 (      ・      )      保護者名 (      )      No(      /3)

## 質問への回答記入票

## 保護者対象

本日は面接調査へご協力いただき有難うございます。

早速、先日行なわれました治療・検査に関する説明について、お考えをお尋ねいたします。

なお、選択肢による回答は、当てはまるものの番号に○をお付け下さい。

- 1、小児の氏名□：
- 2、治療・検査の名称□：
- 3、治療・検査の日時□：
- 4、今回のこの治療・検査は本人にとって苦痛だったと思いますか。□
  - 1、大変苦痛
  - 2、まあまあ苦痛
  - 3、あまり苦痛でない
  - 4、全く苦痛でない
- 5、今回のこの治療・検査を受けることは本人にとって怖かったと思いますか。□
  - 1、大変怖い
  - 2、まあまあ怖い
  - 3、あまり怖くない
  - 4、全く怖くない
- 6、この治療・検査は本人は過去に何回経験がありますか。□ 約 (      ) 回
  
- 7、医師から受けた治療や検査の説明はどのようなものでしたか□
  
- 8、治療や検査の内容とその必要性が良くわかりましたか？□
  - 1、分らなかった
  - 2、あまり分らなかった
  - 3、大体分った
  - 4、良くわかった
- 9、医師から受けた説明は良くわかりましたか？□
  - 1、分らなかった
  - 2、あまり分らなかった
  - 3、大体分った
  - 4、良くわかった
- 10、質問しやすい雰囲気でしたか？□
  - 1、質問はしにくかった
  - 2、やや質問しにくかった
  - 3、大体質問はしやすかった
  - 4、とても質問しやすかった
- 11、医師は質問に良く答えてくれましたか？□
  - 1、答えてくれなかった
  - 2、あまり答えてくれなかった
  - 3、大体答えてくれた
  - 4、良く答えてくれた
- 12、親への医師の説明は適切だと思いますか、その理由は□
  - 1、適切ではない
  - 2、あまり適切ではない
  - 3、大体適切である
  - 4、適切である

調査日 (        )        保護者名 (        )        No(    /3)

13、説明を聞いてあなたは満足しましたか？□

1、満足しなかった    2、やや満足しなかった    3、大体満足した    4、満足した

14、子どもが治療や検査を受けるかどうかの決定に、子どもはよく関係していると思いますか？□

1、関係していない    2、あまり関係していない    3、大体関係している    4、関係している

15、子どもが治療や検査を受けるかどうかを、子どもは決める力があると思いますか？□

1、そう思わない    2、あまりそう思わない    3、大体そう思う    4、そう思う

16、説明を聞いてあなたは納得しましたか、その理由は□

1、納得しなかった    2、あまり納得しなかった    3、大体納得した    4、納得した

17、子どもへの医師の説明は適切だと思いますか、その理由は□

1、適切ではない    2、あまり適切ではない    3、大体適切である    4、適切である

18、子どもは納得したと思いますか、どういう時にそう思いましたか□

1、納得しなかった    2、あまり納得しなかった    3、大体納得した    4、納得した

19、医師からの治療や検査の説明で、良かったこと、もっとこうしてほしいと思ったことはありますか。□

20、あなたはその子との親子関係をどう思っていますか。その理由は□

1、よくないと思う    2、あまりよくないと思う    3、大体よいと思う    4、よいと思う

21、その子が納得するような説明をすること或はしないことは、あなたにとってどんな意味があるでしょうか。□

調査日 (      ・      )      保護者名 (      )      No(      /3)

22、最後に、その子の主治医とかかわり始めて今までの期間はどれくらいになりますか。

その間の、人間関係の変化についてお聞かせください。□

約 (      ) ヶ月・年

23、その他□

資料8-3 質的調査2

調査日 (      ) 対象 Dr (      ) Pt (      ) No(      /3)

質問への回答記入票

主治医対象

本日は調査へご協力いただき有難うございます。

早速、先日行なわれました治療・検査に関する説明について、お考えをお尋ねいたします。

なお、選択肢による回答は、当てはまるものの番号に○をお付け下さい。

- 1、小児の氏名□：
- 2、治療・検査の名称□：
- 3、治療・検査の日時□：
- 4、今回のこの治療・検査は本人にとって苦痛だったと思いますか。□
  - 1、大変苦痛 2、まあまあ苦痛 3、あまり苦痛でない 4、全く苦痛でない
- 5、今回のこの治療・検査を受けることは本人にとって怖かったと思いますか。□
  - 1、大変怖い 2、まあまあ怖い 3、あまり怖くない 4、全く怖くない
- 6、この治療・検査は本人は過去に何回経験がありますか。□ 約 (      ) 回
- 7、行なった治療や検査の説明はどのようなものでしたか□
  
- 8、親は、治療や検査の内容とその必要性が良く分かったと思いますか？□
  - 1、分らなかった 2、あまり分らなかった 3、大体分った 4、良くわかった
- 9、親は、医師から受けた説明を良く分かったと思いますか？□
  - 1、分らなかった 2、あまり分らなかった 3、大体分った 4、良くわかった
- 10、親から質問しやすい雰囲気だったと思いますか？□
  - 1、質問はしにくかった 2、やや質問しにくかった 3、大体質問はしやすかった 4、とても質問しやすかった
- 11、あなたは親からの質問に良く答えましたか？□
  - 1、答えなかった 2、あまり答えなかった 3、大体答えた 4、良く答えた
- 12、親へのあなたの説明は適切だと思えますか、その理由は□
  - 1、適切ではない 2、あまり適切ではない 3、大体適切である 4、適切である

調査日 (      ・      ) 対象 Dr (                      ) Pt (                      ) No(      /3)

13、親は、あなたの説明を聞いて満足したと思いますか？□

1、満足しなかった 2、やや満足しなかった 3、大体満足した 4、満足した

14、治療や検査を受けるかどうかの決定に、子ども本人はよく関係していると思いますか？□

1、関係していない 2、あまり関係していない 3、大体関係している 4、関係している

15、治療や検査を受けるかどうかを、子ども本人は決める力があると思いますか？□

1、そう思わない 2、あまりそう思わない 3、大体そう思う 4、そう思う

16、説明を聞いて親は納得したと思いますか、その理由は□

1、納得しなかった 2、あまり納得しなかった 3、大体納得した 4、納得した

17、子どもへのあなたの説明は適切だと思いますか、その理由は□

1、適切ではない 2、あまり適切ではない 3、大体適切である 4、適切である

18、子どもは納得したと思いますか、どういう時にそう思いましたか□

1、納得しなかった 2、あまり納得しなかった 3、大体納得した 4、納得した

19、今回の治療・検査の説明はうまくいったと思いますか、それはどういうところでそう思われますか。□

1、うまくいかなかった 2、あまりうまくいかなかった 3、大体うまくいった 4、うまくいった

20、その子どもへの説明で重視したことや配慮したことはありますか。その理由は何ですか。□

21、その子の親への説明で重視したことや配慮したことはありますか。その理由は何ですか。□

調査日 (      ・      ) 対象 Dr (                      ) Pt (                      ) No(      /3)

22、あなたはその子の親子関係をどう思っていますか。その理由は□

- 1、よくないと思う    2、あまりよくないと思う    3、大体よいと思う    4、よいと思う

23、その子が納得するような説明をすること或はしないことは、あなたにとってどんな意味があるでしょうか。□

24、最後に、その子とかかわり始めて今までの期間はどれくらいになりますか。

その間の、人間関係の変化についてお聞かせください。□

約 (      ) ヶ月・年

25、その他□